



1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

RX-78GP03 GUNDAM GP03
DENDROBIUM
E.F.S.F. PROTOTYPE FOOTHOLD DEFENSIVE MOBILE ARMOR
CONSTRUCTION MANUAL

※写真の完成品は、塗装してあります。



RX-78GP03 ガンダム試作3号機デンドロビウム

ガンダム試作3号機デンドロビウムは、OVAシリーズ「機動戦士ガンダム0083～STERDUST MEMORY～」および劇場作品「MOBILE SUIT GUNDAM 0083 ジオンの残光」に登場する試作MA（モビルアーマー）である。パイロットはコウ・ウラキ。

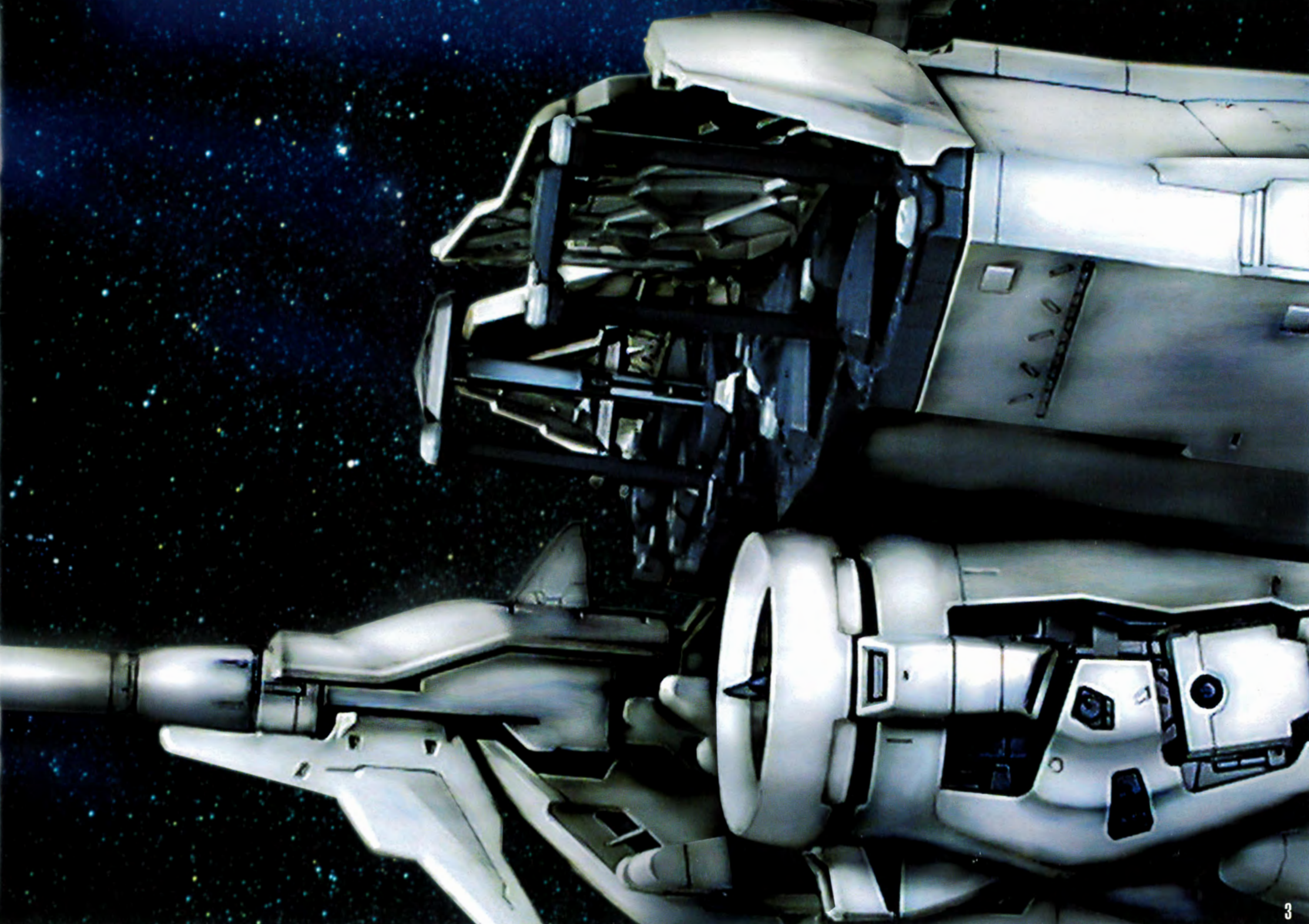
RX-78GP03 ガンダム試作3号機デンドロビウムは、一年戦争終結後の「ガンダム開発計画」により極秘裡に建造され、ドック艦ラビアンローズでトライアルを行っていた。

ジオン公国軍残党の「デラズ・フリート」がU.C.0083年10月13日に敢行した「ガンダム試作2号機強奪」に端を発する「星の屑作戦」の進展に対抗すべく、U.C.0083年11月11日、アルビオン隊は戦力補充のためラビアンローズに向かう。ところが、連邦軍の一部高官の陰謀のため、アルビオンのクルーたちは禁足されてしまう。やむを得ず、アルビオンのクルーらは叛乱を承知でデンドロビウムを強奪し、デラズ・フリートによる“コロニー落とし”阻止のため出撃する。その戦いでデンドロビウムは多数の敵艦艇やMS（モビルスーツ）を撃破、撃沈し、さらには、パイロットの奮起もあってか、当時の最新鋭機であるガーベラ・テトラ、ノイエ・ジールなどとも激戦を繰り広げ、単騎の機動兵器としては破格の性能を遺憾なく発揮した。

かくしてデンドロビウムは、その戦闘能力の高さを自ら実証したが、一連の戦闘の途上で大破してしまい、その戦果にしても、軍上層部の派閥抗争などに起因する陰謀および隠蔽工作により「ガンダム開発計画」そのものが公的に存在しなかったこととなったため、後の所在や処分などは一切不明である。



“戦争” と呼ばれる人類の業が産み落とした絢爛たる徒花^{あだばな}
——我儘な美女^{デンドロビウム}——が陰謀の宇宙に咲き誇る



△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

※このキットの組み立てには+（プラス）ドライバーを 사용합니다ので別にご用意ください。

〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 本商品を高い場所に吊したり置いたりしないでください。落下すると怪我をする恐れがあります。
- 本商品を飾る時は付属のスタンドを使用し、倒れたり落下したりしない安定感のある安全な場所に保管してください。



・接着をするところの線



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付ける
パーツ



・両側に同じパーツを
取り付ける



・向きに注意して
取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数値の個数
作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて
回転させます



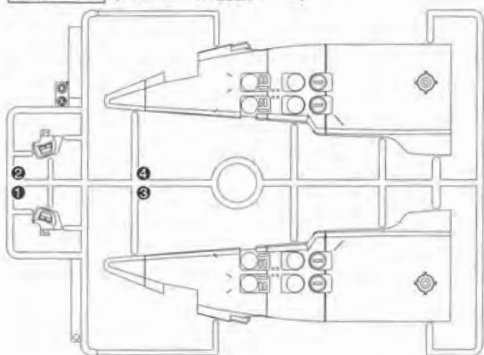
・どちらかを選んで
取り付ける



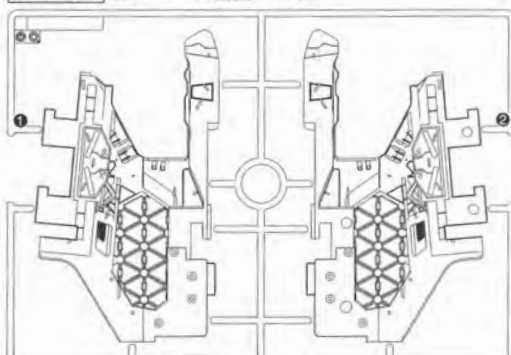
・反対側も同じように
動かします

デンドロビウム（アームドベース・オーキス） パーツリスト

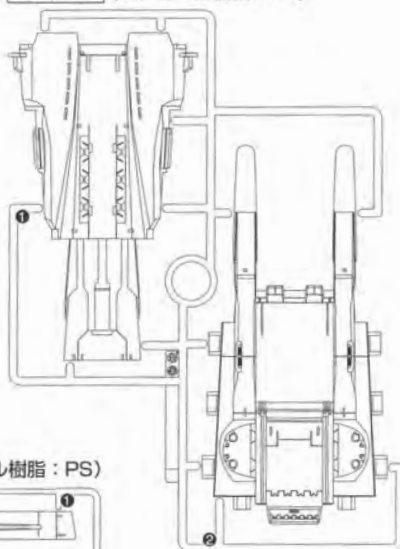
Aパーツ（スチロール樹脂：PS）



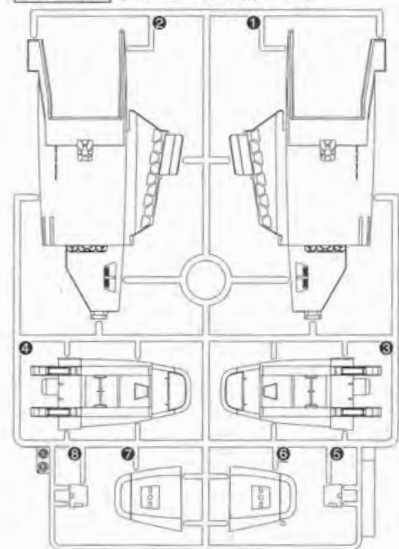
Bパーツ（スチロール樹脂：PS）



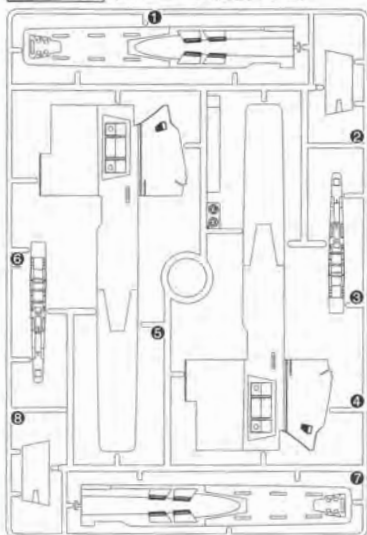
Cパーツ（スチロール樹脂：PS）



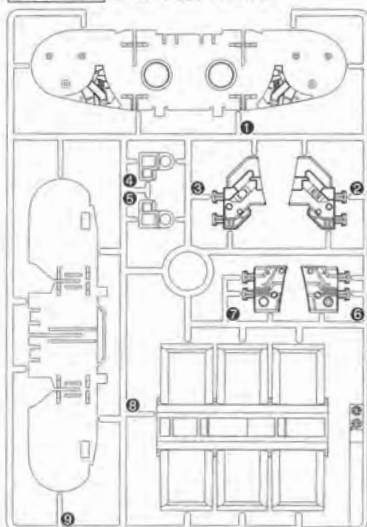
Dパーツ（スチロール樹脂：PS）



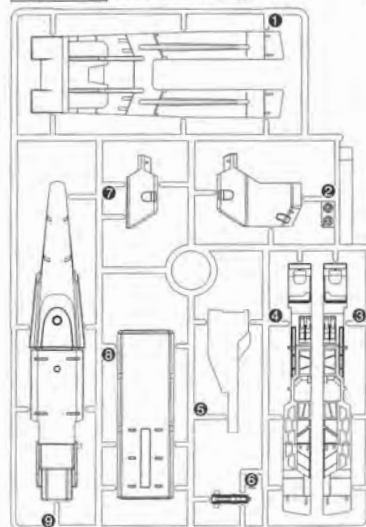
Eパーツ（スチロール樹脂：PS）



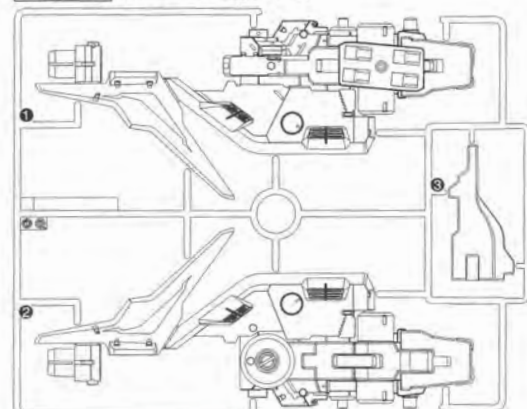
Fパーツ（ABS樹脂：ABS）



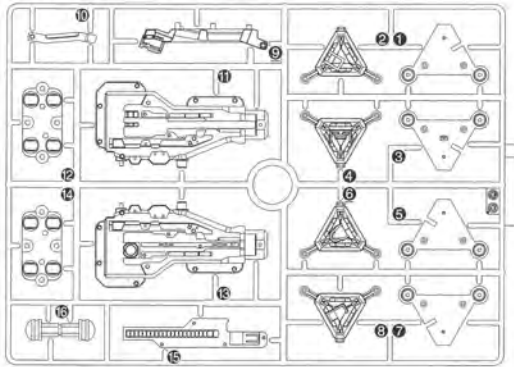
Gパーツ（スチロール樹脂：PS）



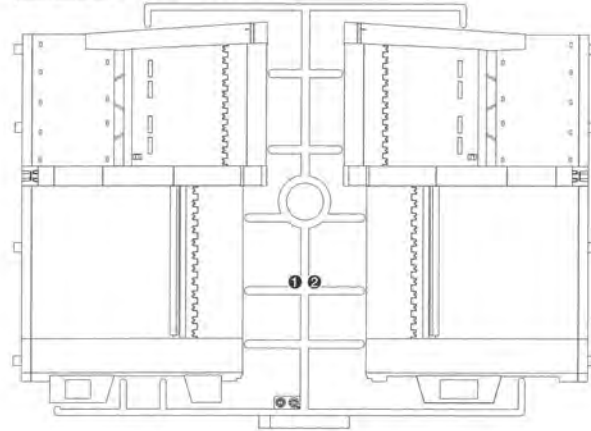
Hパーツ（スチロール樹脂：PS）



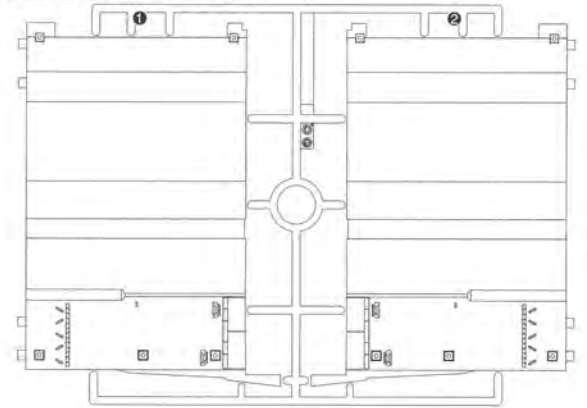
Iパーツ (ABS樹脂: ABS)



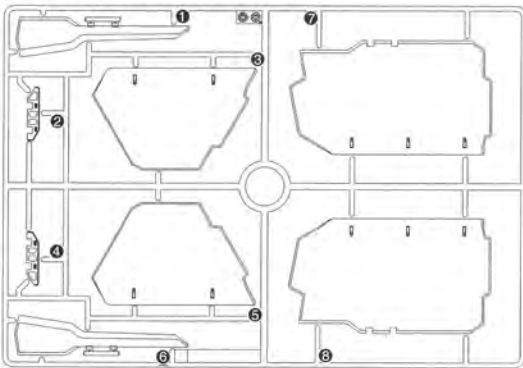
Jパーツ (スチロール樹脂: PS)



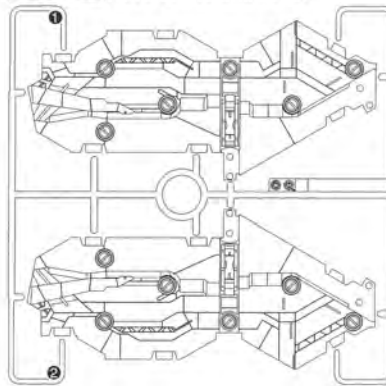
Kパーツ (スチロール樹脂: PS)



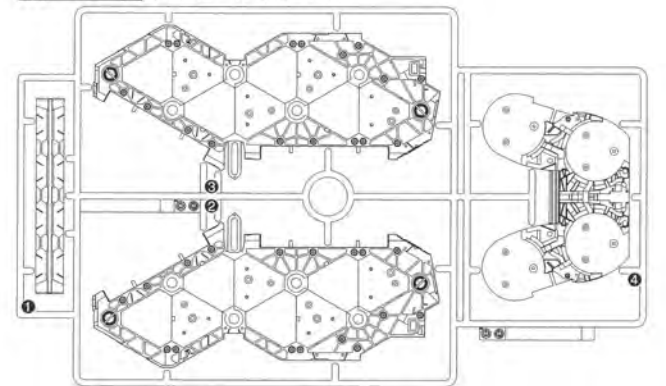
Lパーツ (スチロール樹脂: PS)



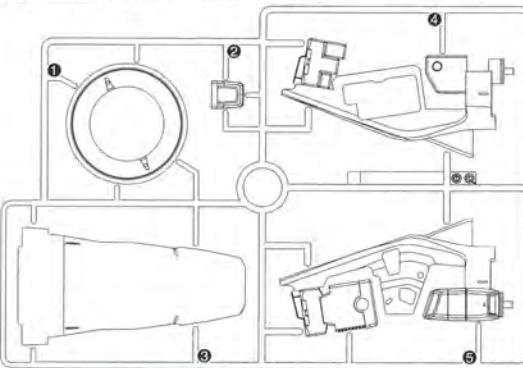
Mパーツ (スチロール樹脂: PS)



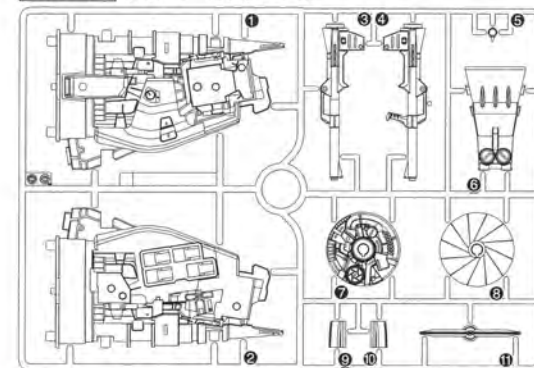
N1・2パーツ (スチロール樹脂: PS)



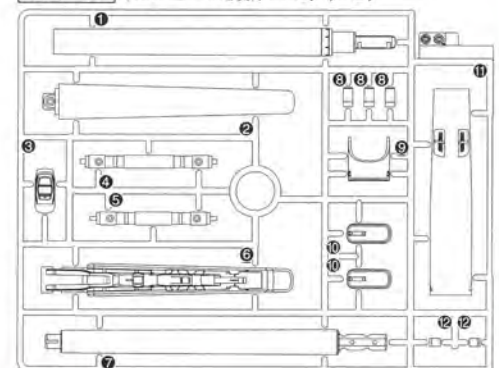
Oパーツ (スチロール樹脂: PS)



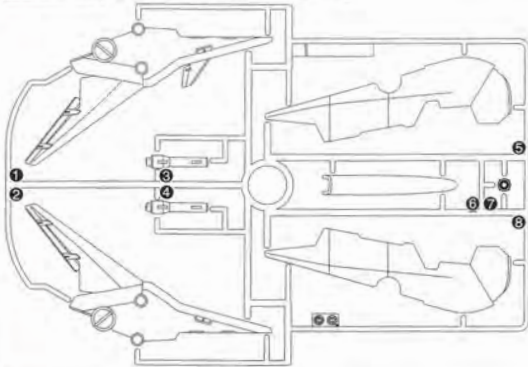
Pパーツ (スチロール樹脂: PS)



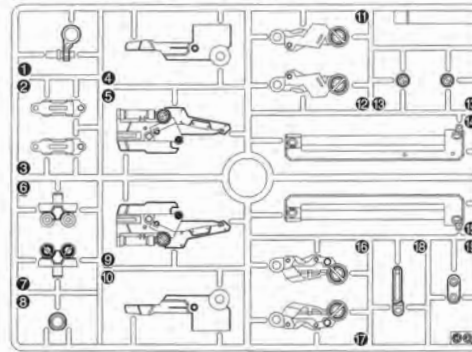
Qパーツ (スチロール樹脂: PS) (×2)



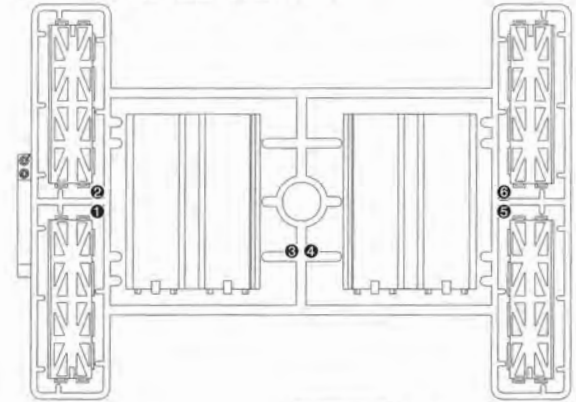
Rパーツ (スチロール樹脂: PS) (×2)



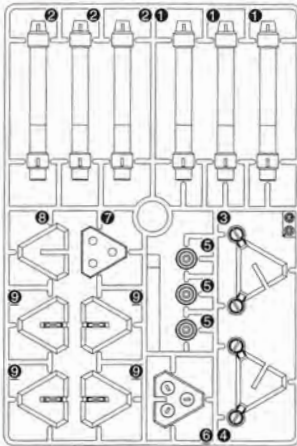
Sパーツ (ABS樹脂: ABS) (×2)



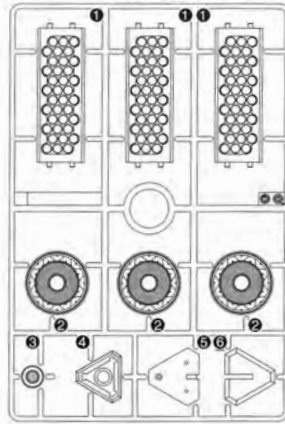
Tパーツ (ABS樹脂: ABS) (×2)



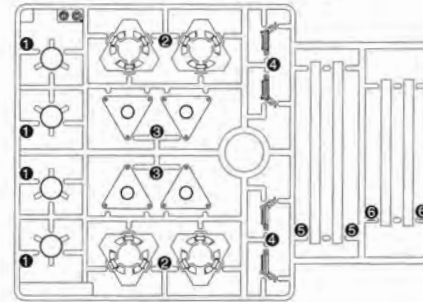
Uパーツ (スチロール樹脂: PS) (×2)



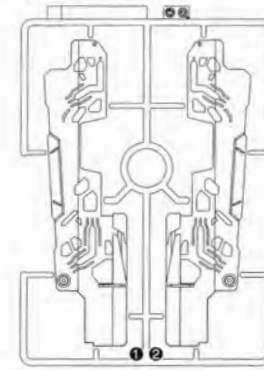
Vパーツ (スチロール樹脂: PS) (×2)



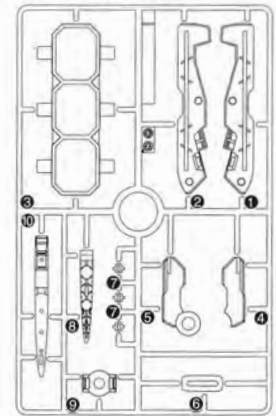
Wパーツ (ABS樹脂: ABS) (×2)



Xパーツ (×2)
(ABS樹脂: ABS)

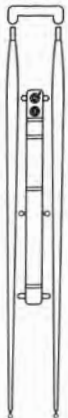


Yパーツ (×2)
(ABS樹脂: ABS)

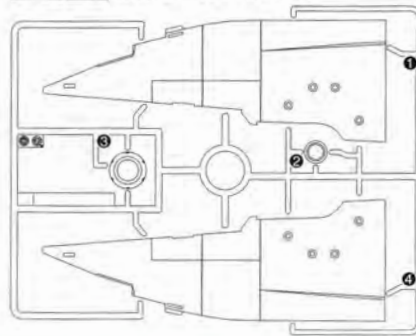


Zパーツ

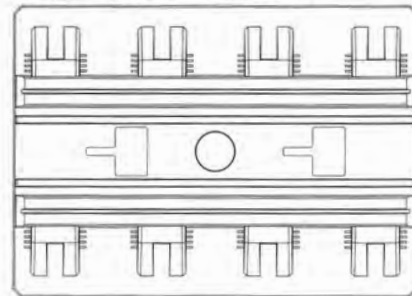
(スチロール樹脂: PS)



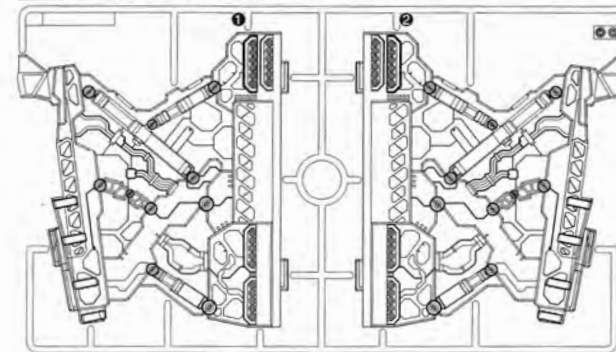
WAパーツ (スチロール樹脂: PS)



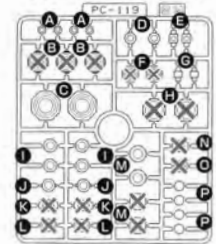
WBパーツ (スチロール樹脂: PS)



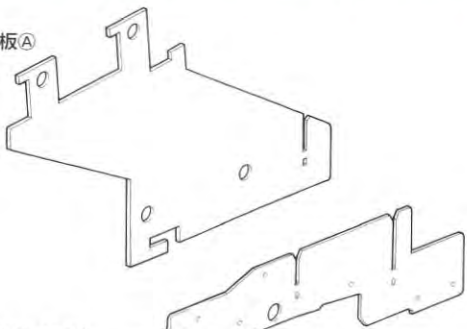
WCパーツ (スチロール樹脂: PS)



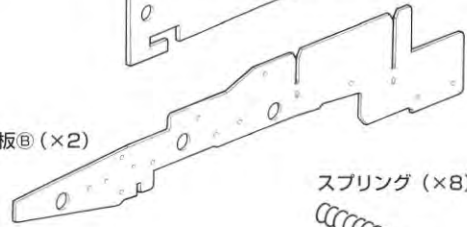
(PC-119)
(ポリエチレン: PE)



鉄板A



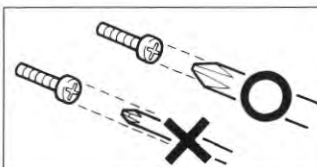
鉄板B (×2)



スプリング (×8)

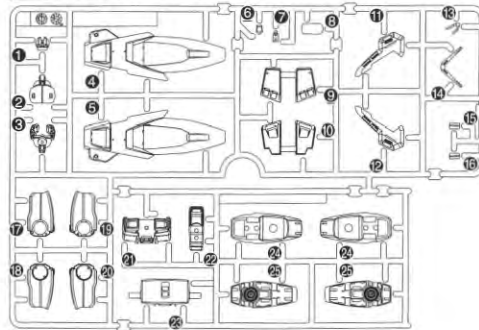


- ①ビスTP2×8…16+2
- ②ビスTP2.6×6…12+2
- ③ビスTP2.6×8…39+2
- ④ビスM2.6×6…6+1
- ⑤ビス座付2.6×8…8+1

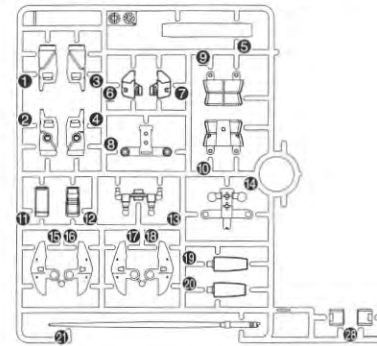


デンドロビウム (ガンダムGP03S ステイメン) パーツリスト

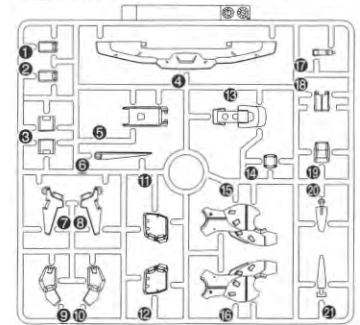
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



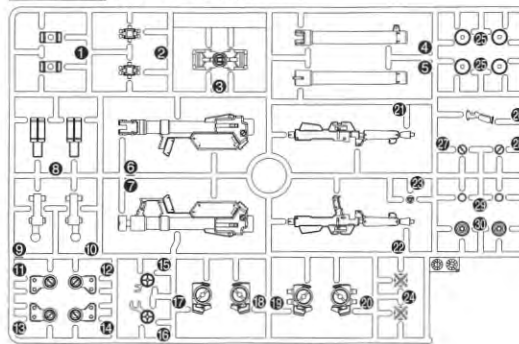
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



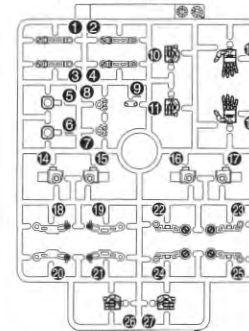
Cパーツ (スチロール樹脂: PS) (×2)



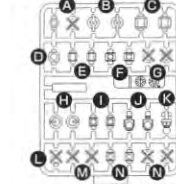
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



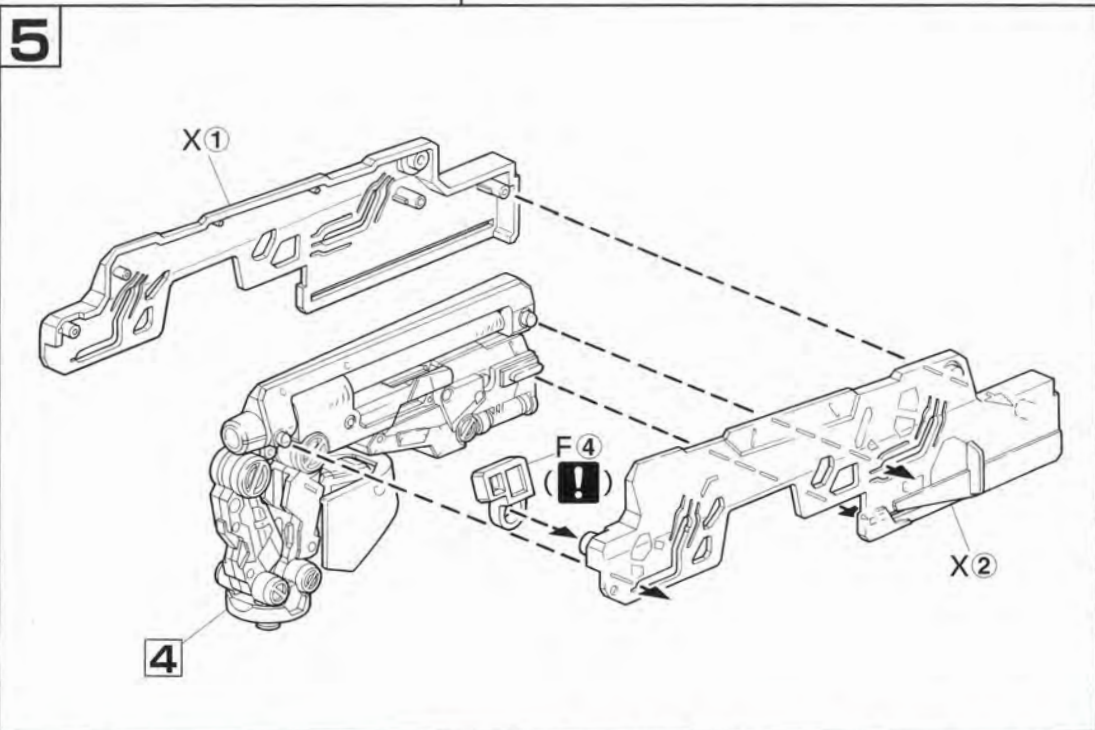
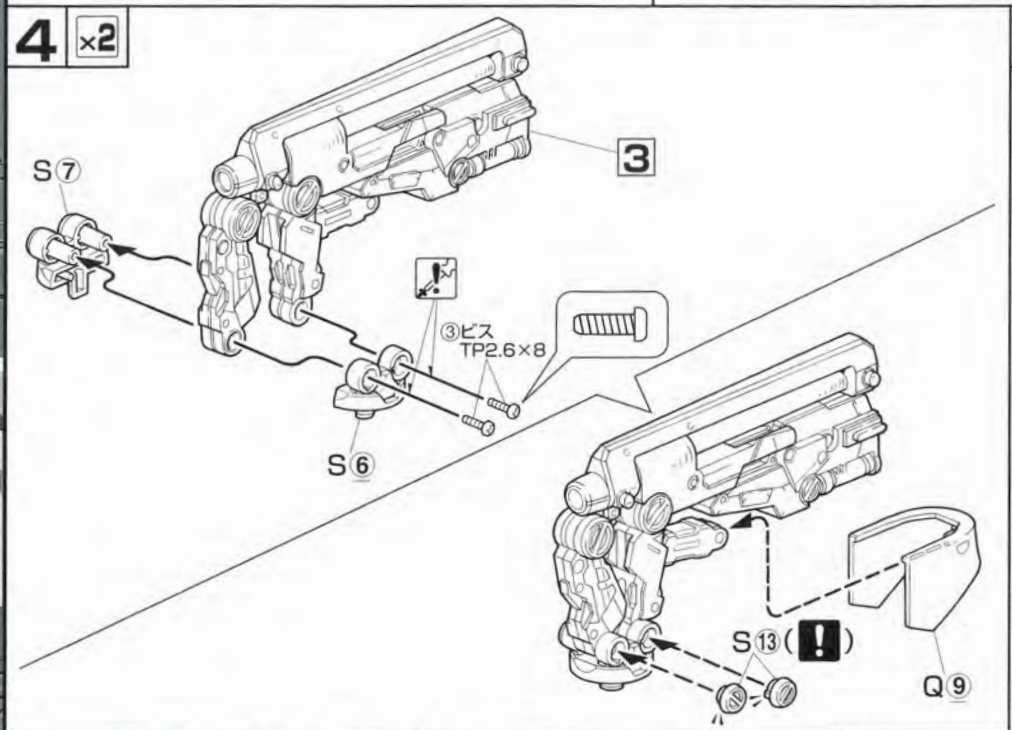
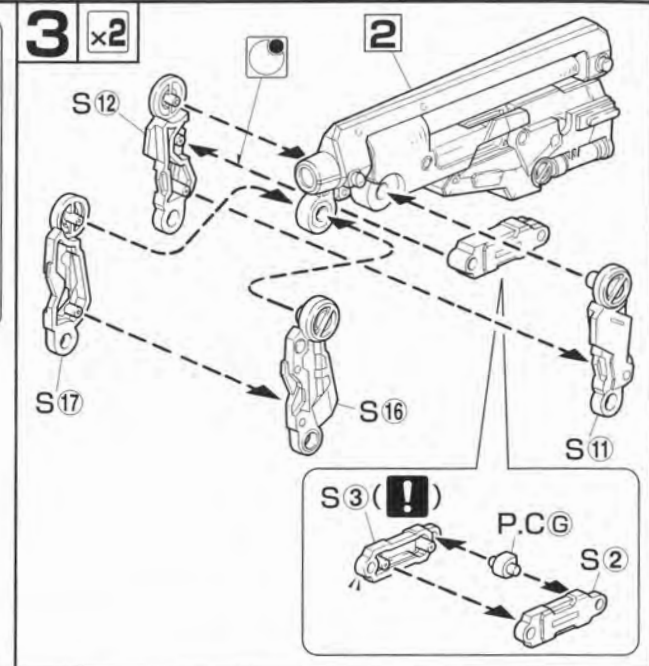
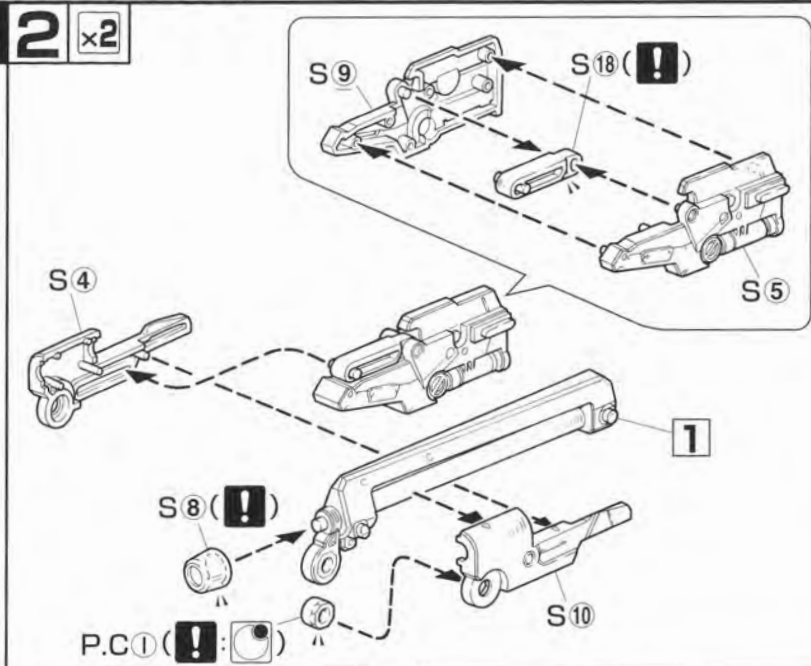
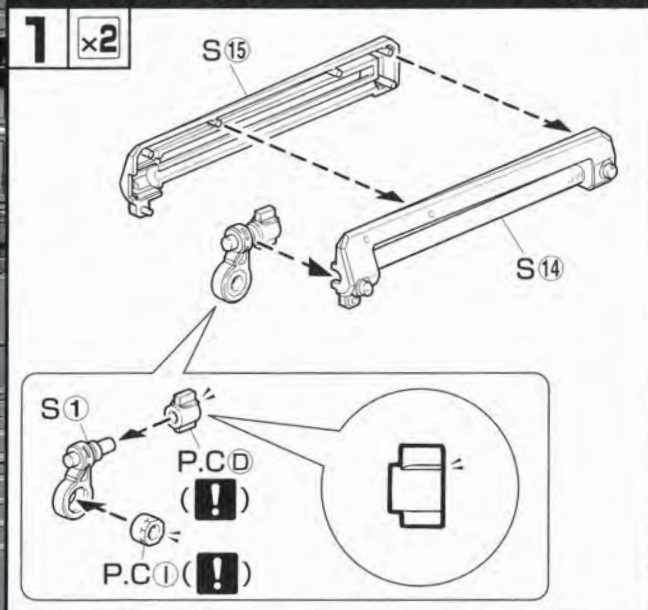
〈PC-123プラス〉 (ポリエチレン: PE)



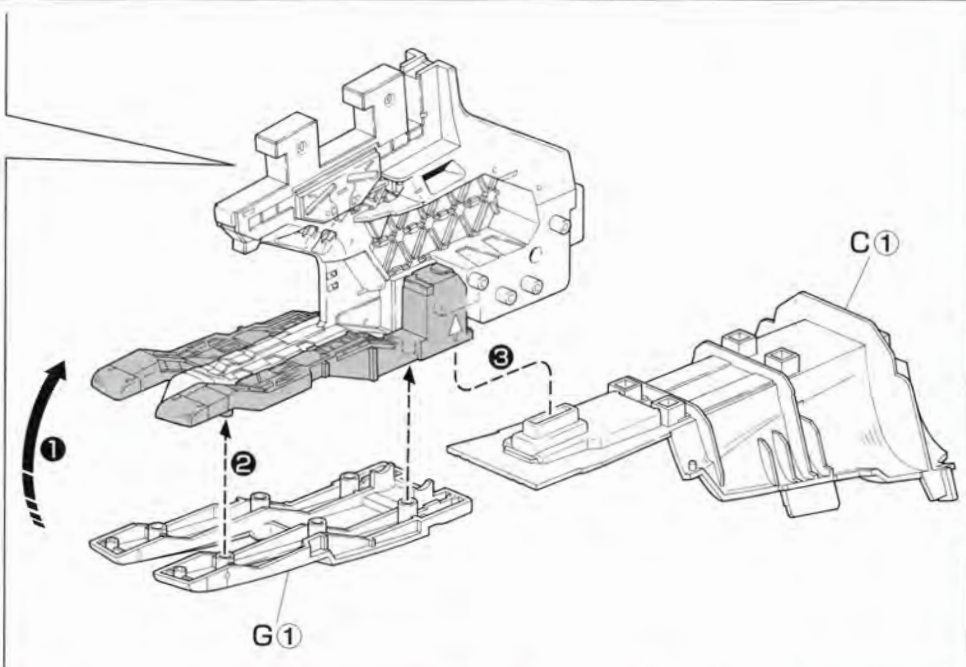
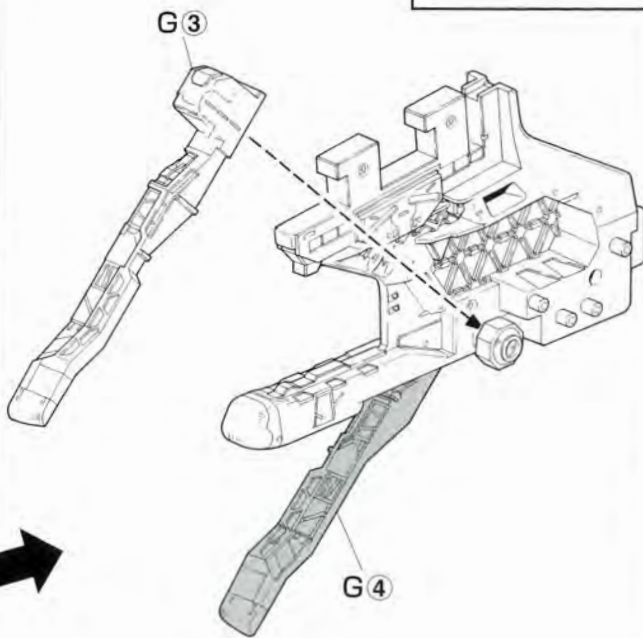
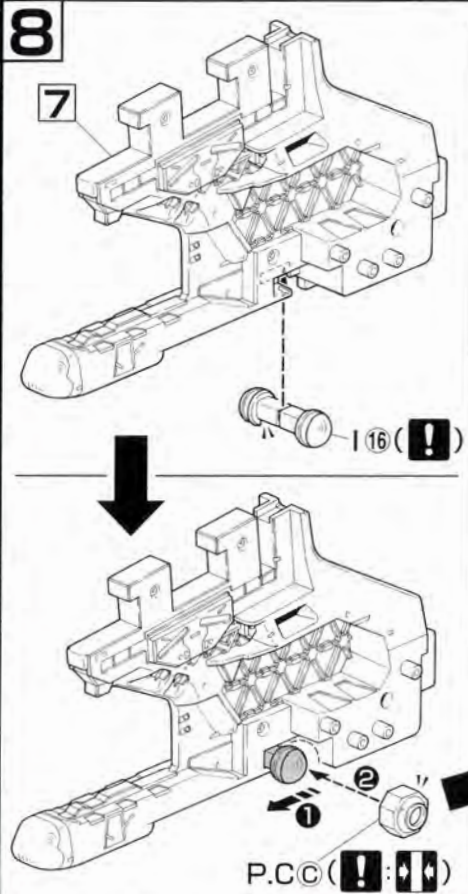
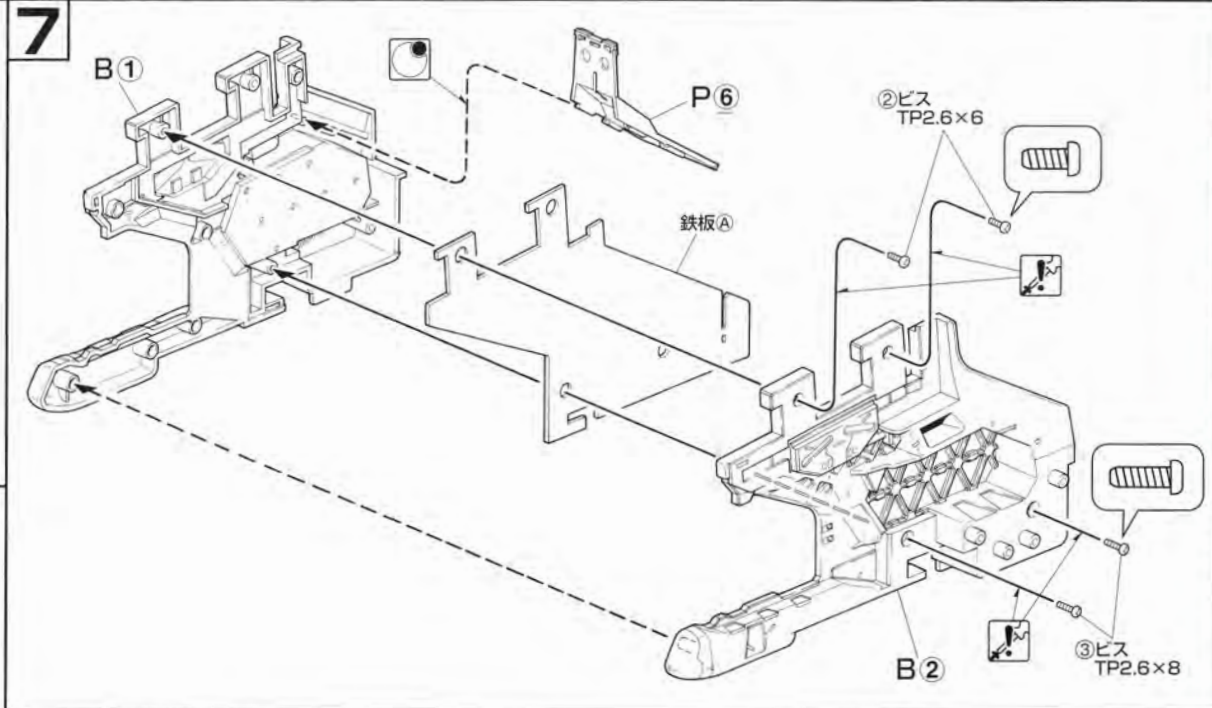
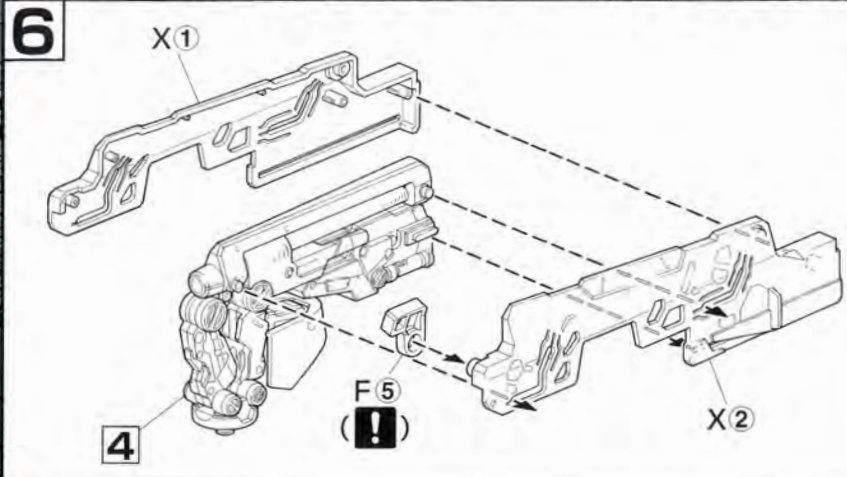
● シール……………1

※このページで使用するパーツは、F・Q(x2)・S(x2)・X(x2)・PC119です。

デンドロビウム (アームベース・オーキス) 2 x2

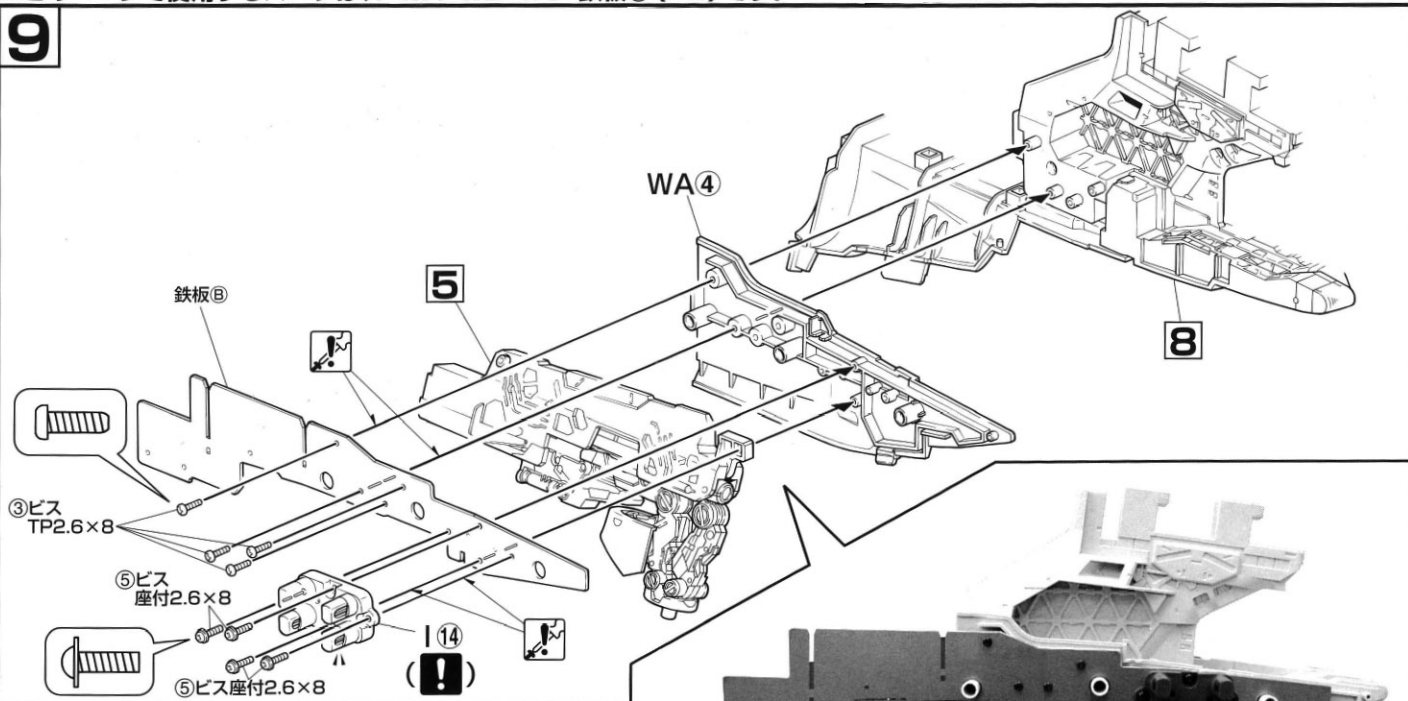


※このページで使用するパーツは、B・C・F・G・I・P・X(×2)・PC119・鉄板Aです。

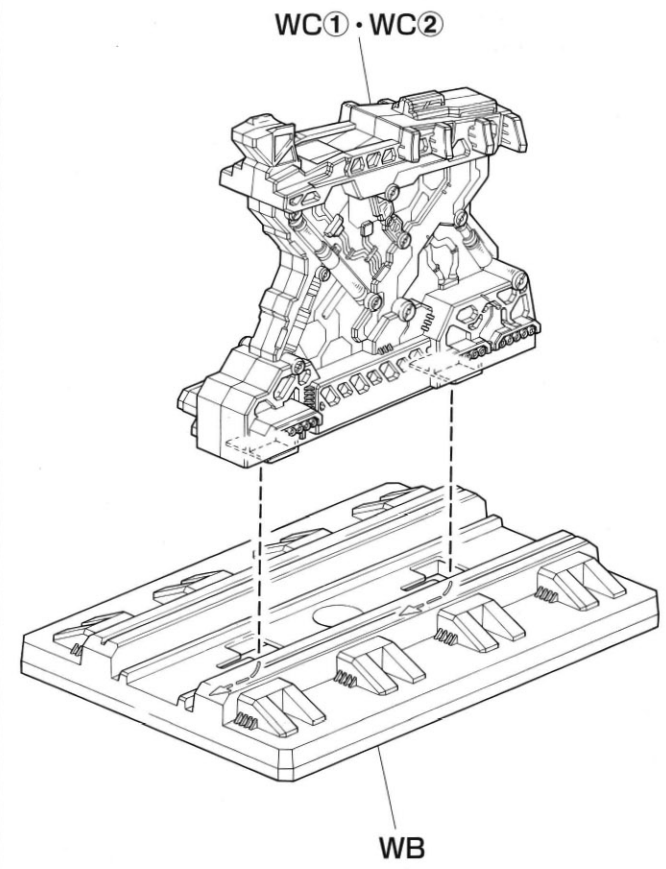


※このページで使用するパーツは、I・WA・WB・WC・鉄板®(×2)です。

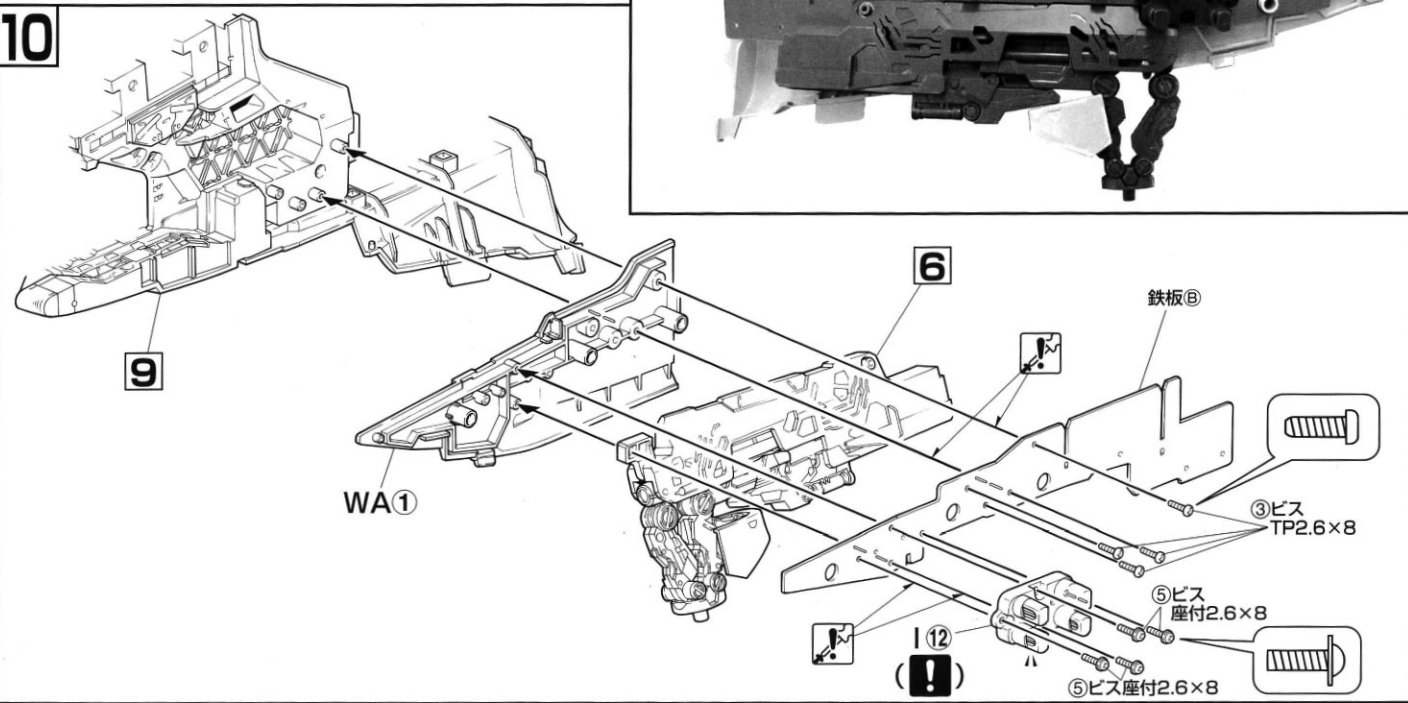
9



11



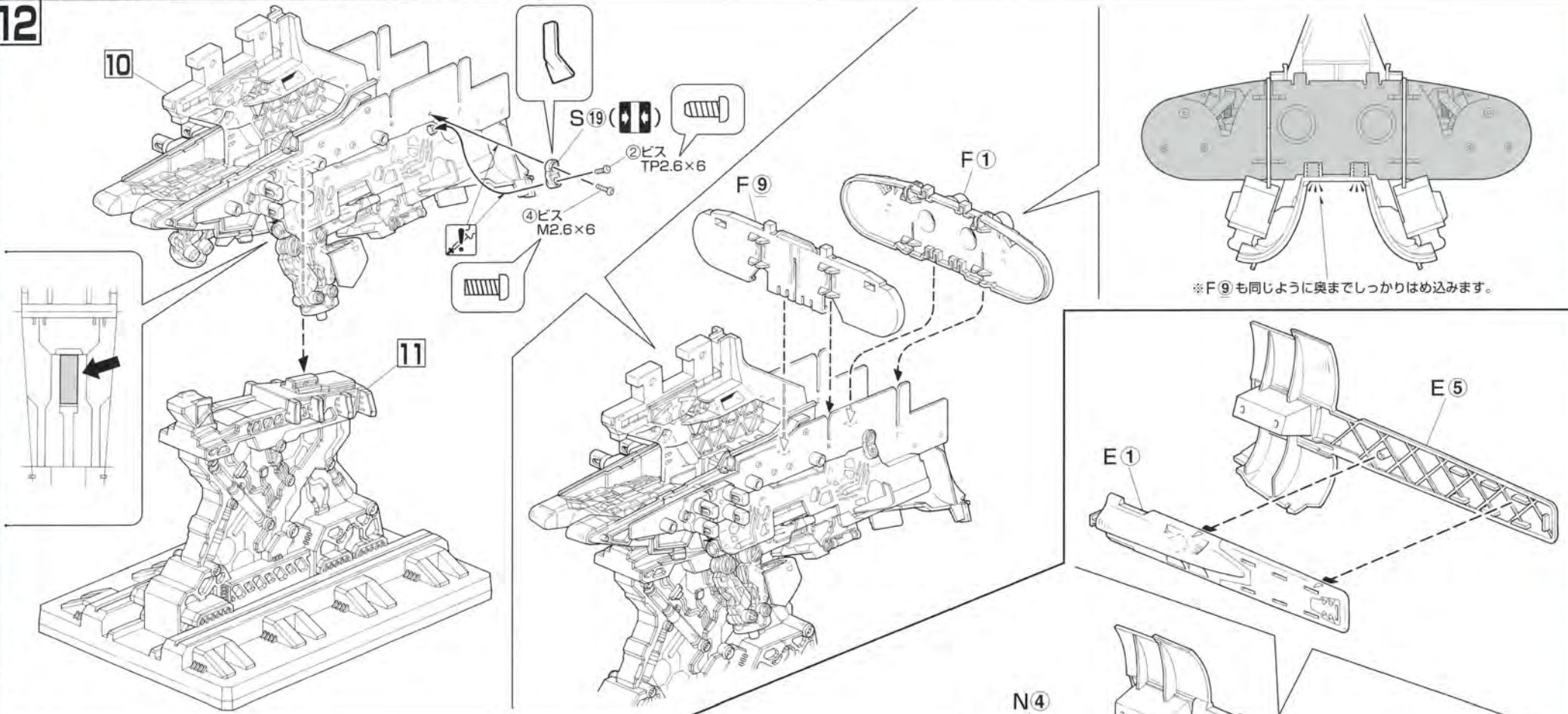
10



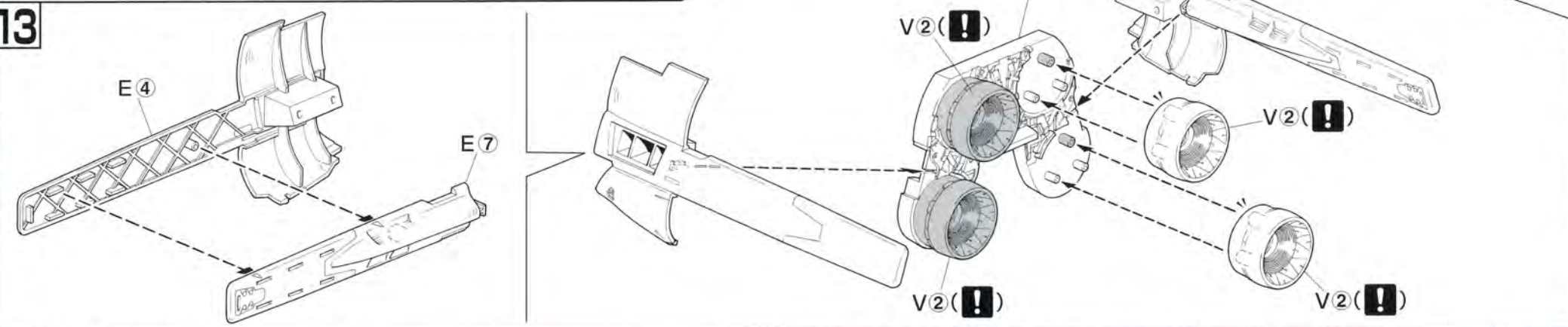
DENDROBIUM ORCHIS

※このページで使用するパーツは、E・F・N・S(×2)・V(×2)です。

12

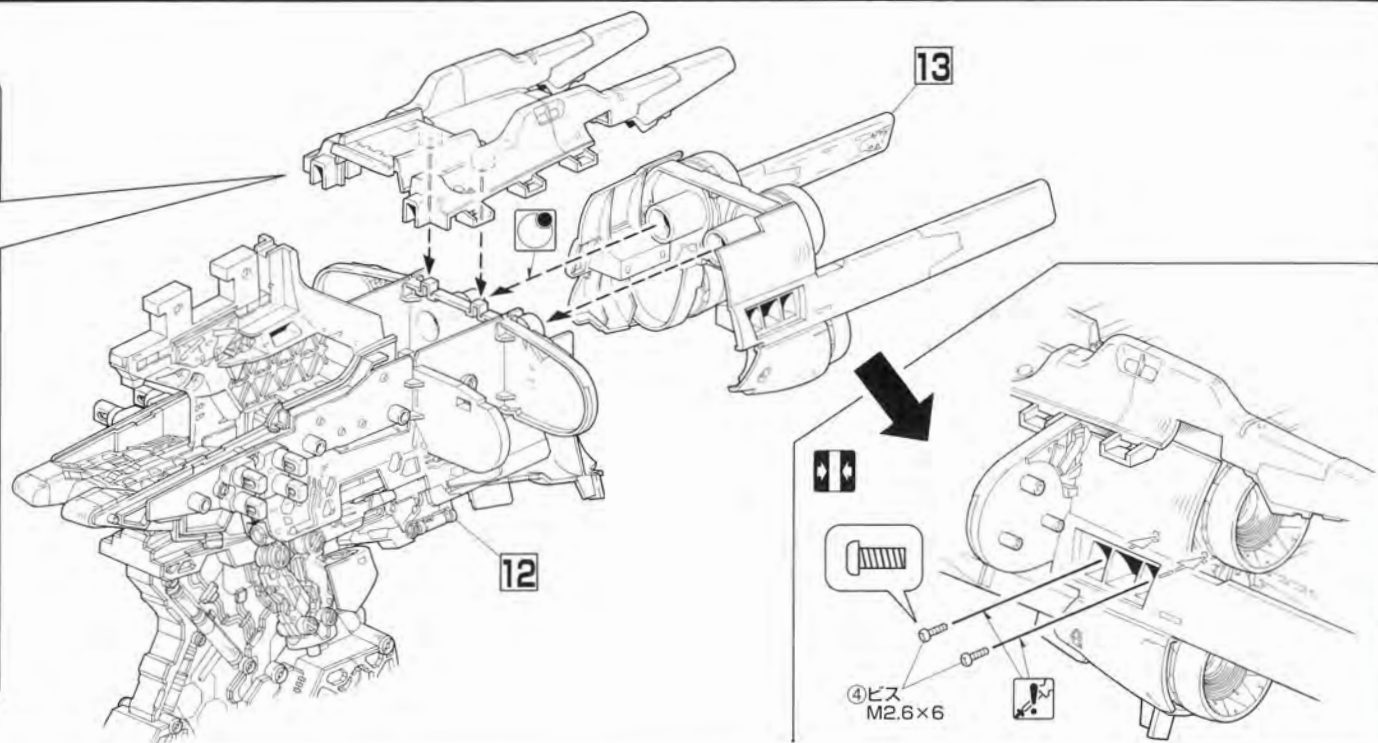
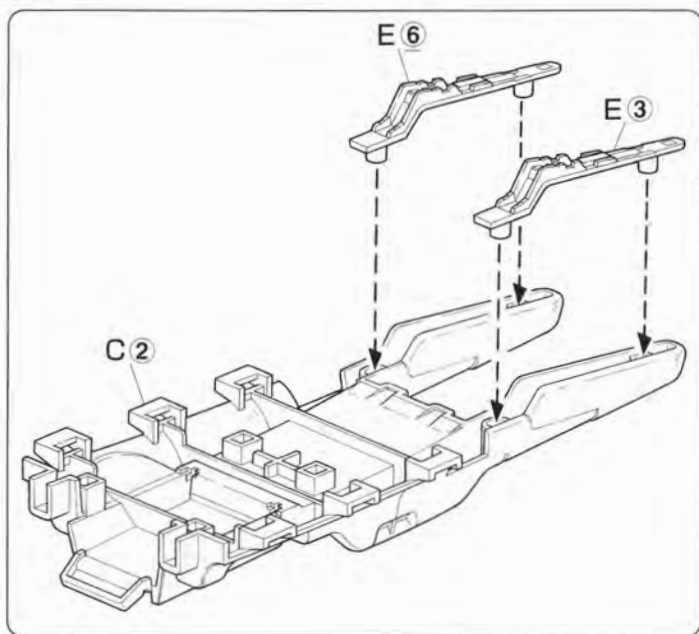


13

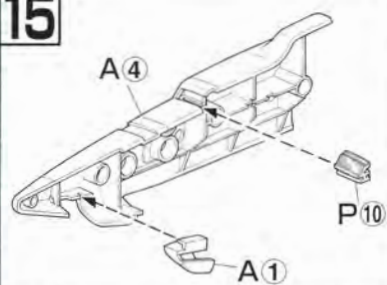


※このページで使用するパーツは、A・C・D・E・P・V (×2) です。

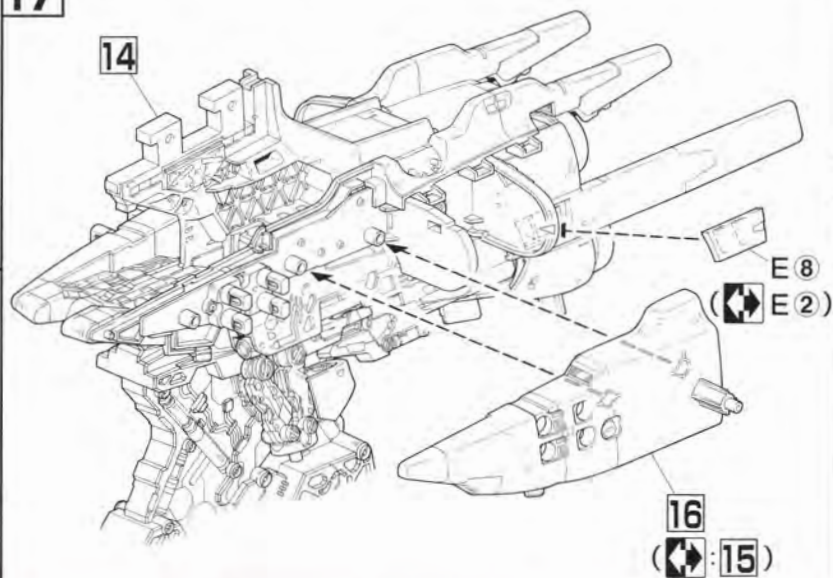
14



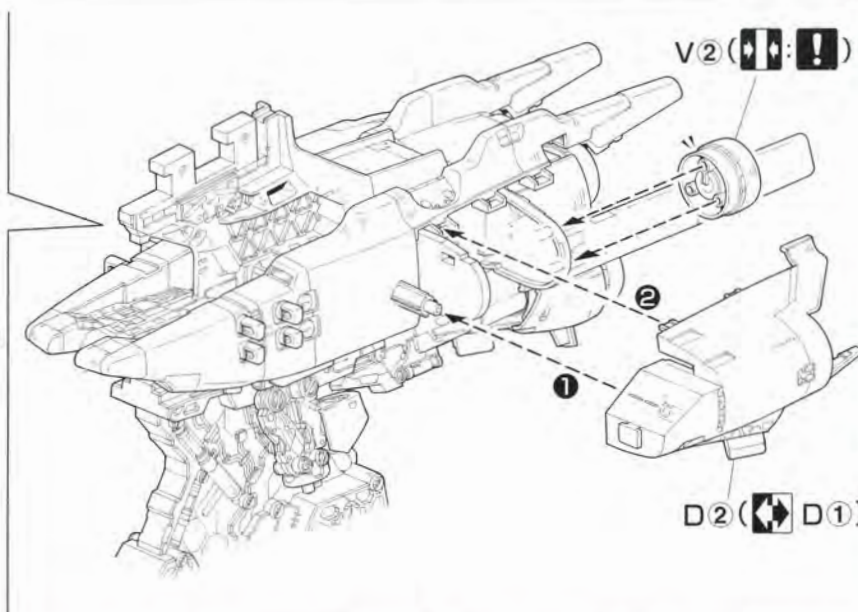
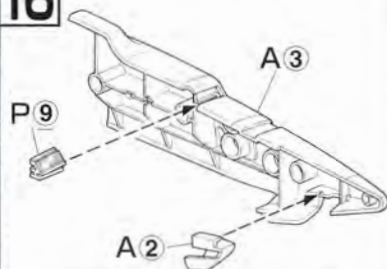
15



17

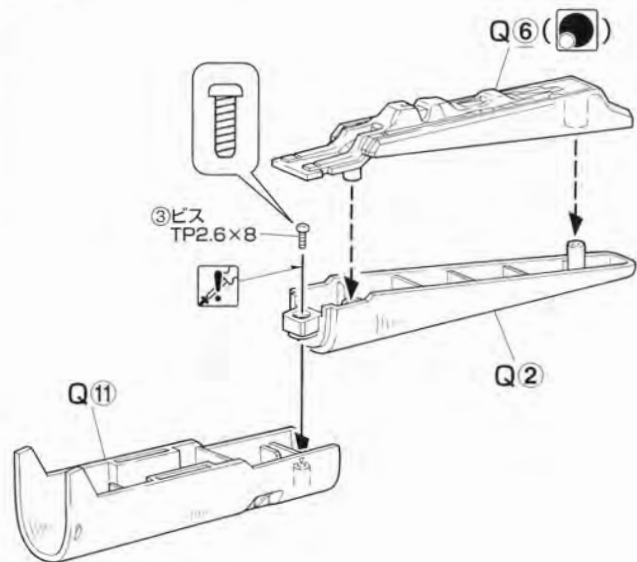


16

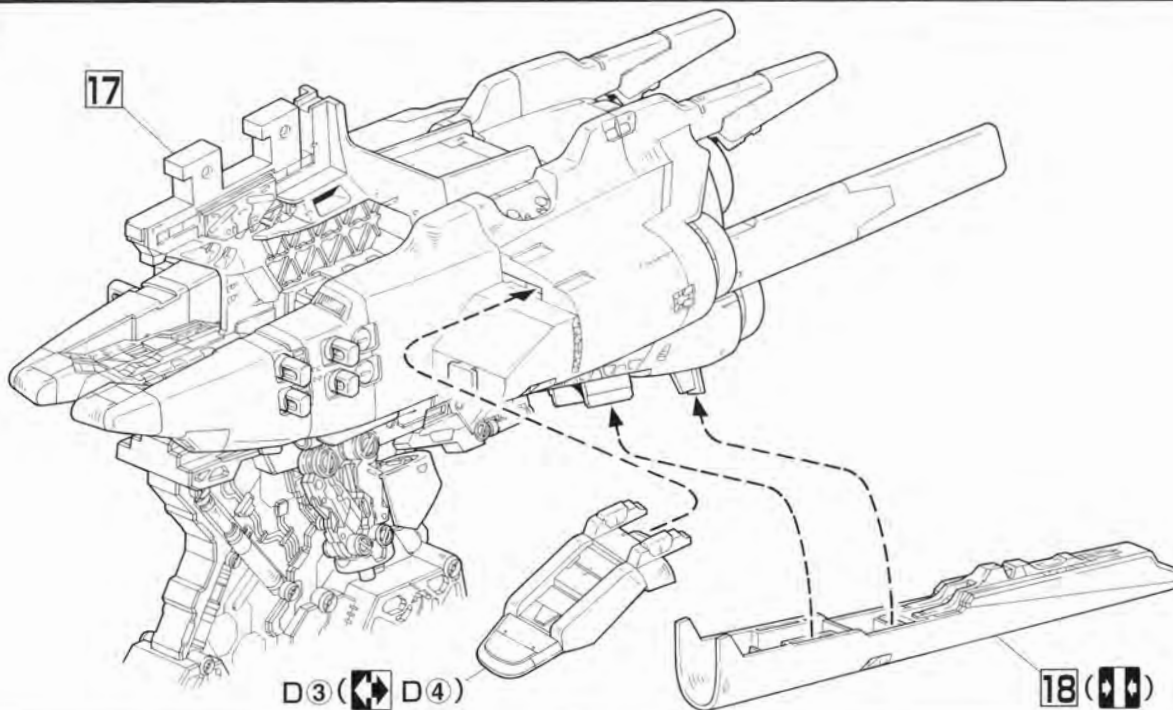


※このページで使用するパーツは、D・F・Q(×2)です。

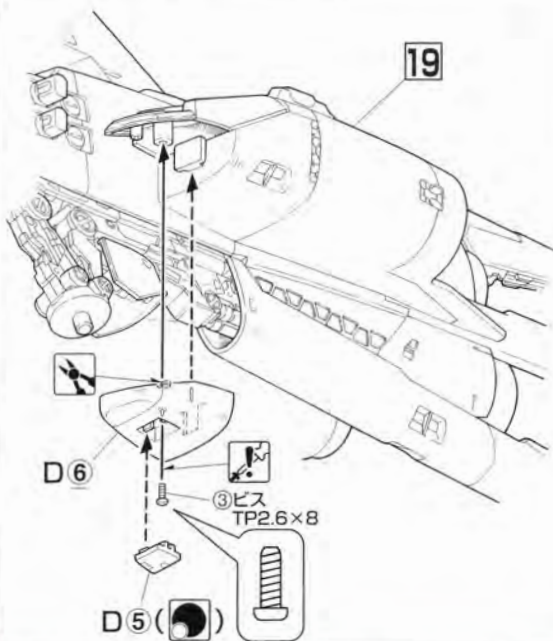
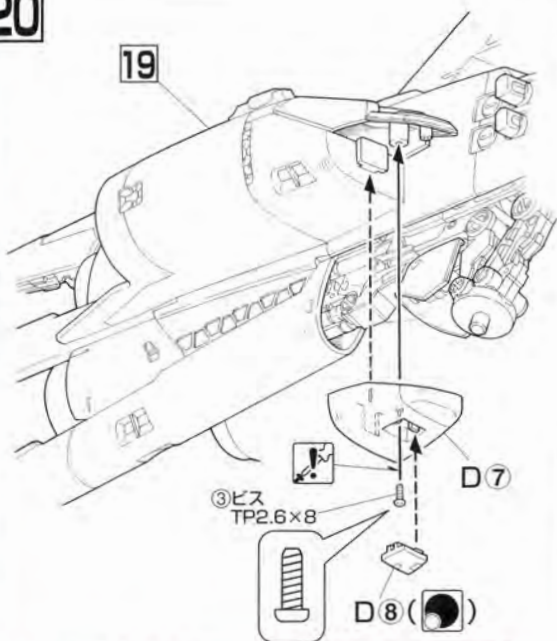
18 x2



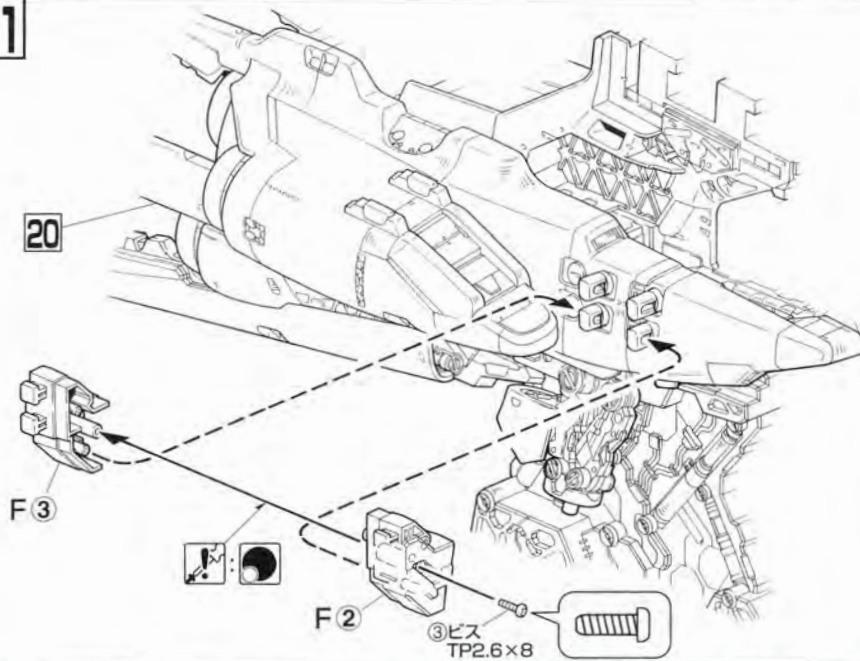
19



20

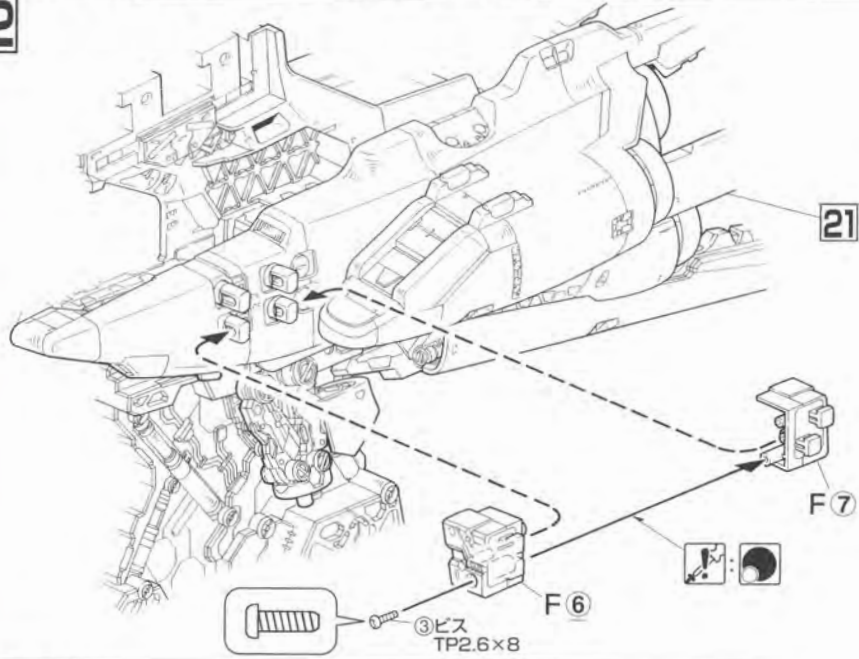


21

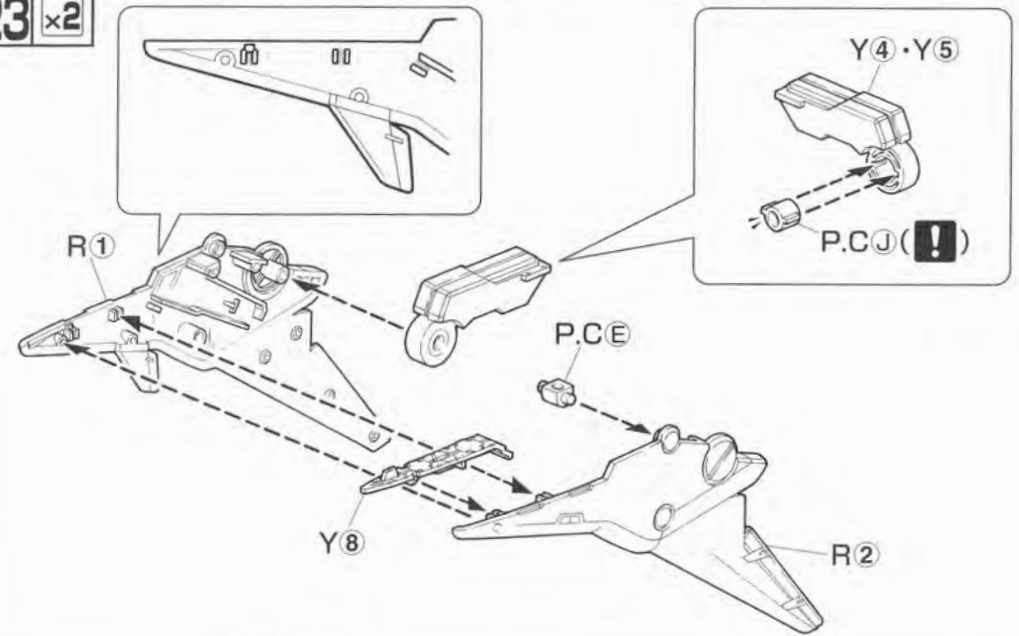


※このページで使用するパーツは、F・R(x2)・Y(x2)・PC119です。

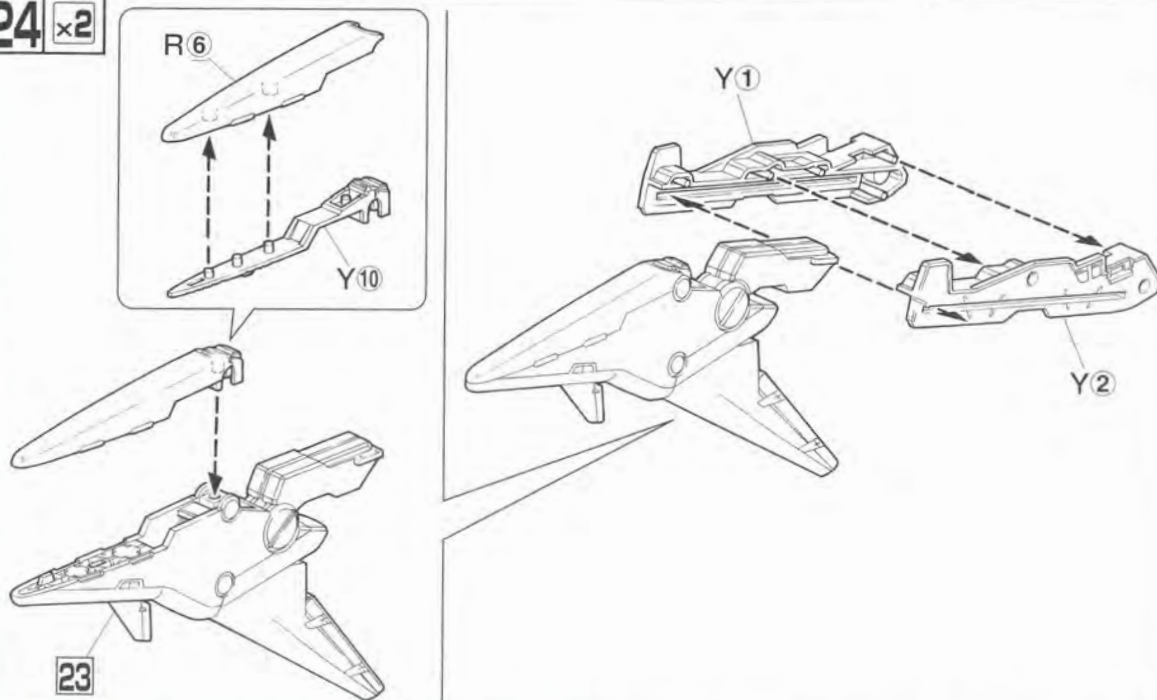
22



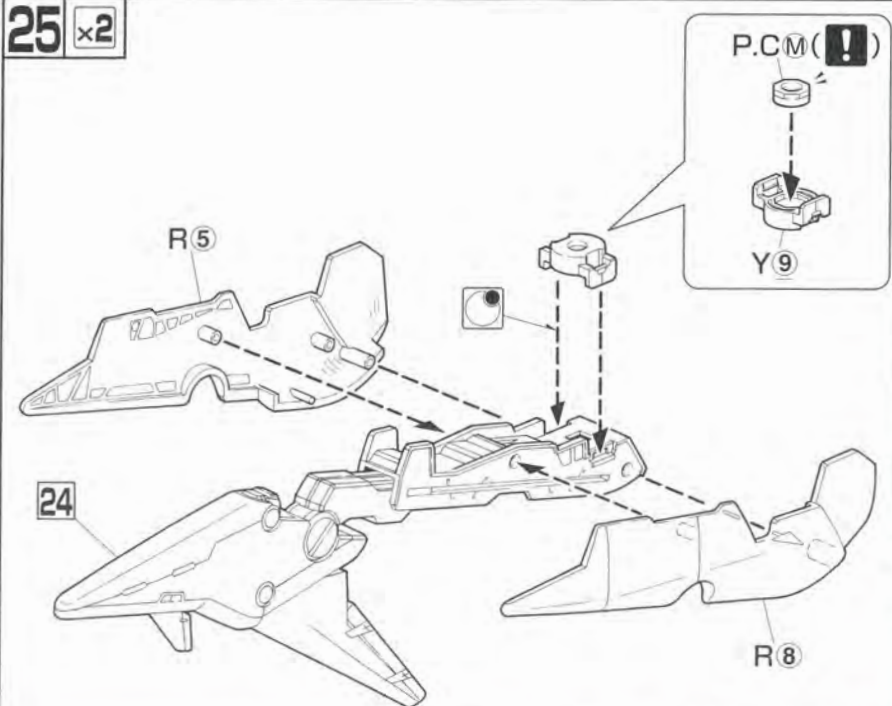
23 x2



24 x2

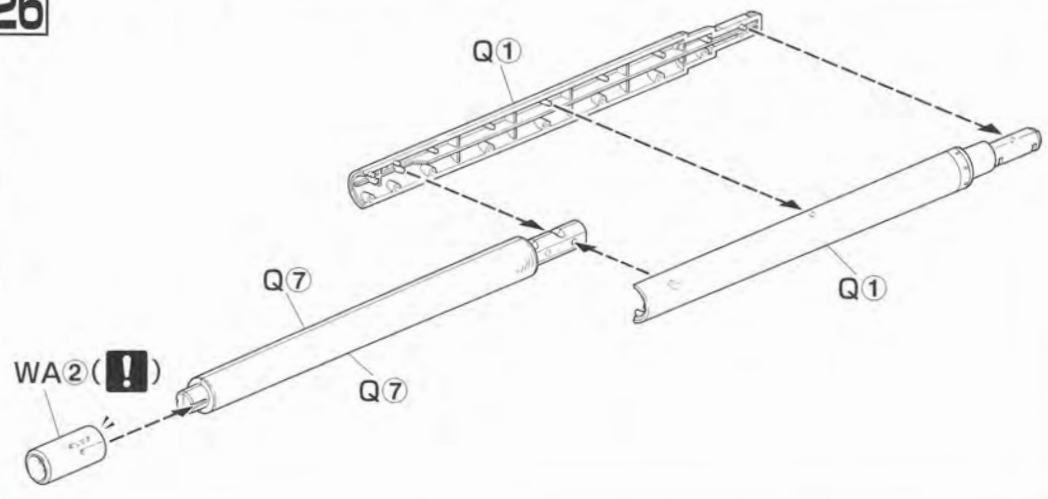


25 x2

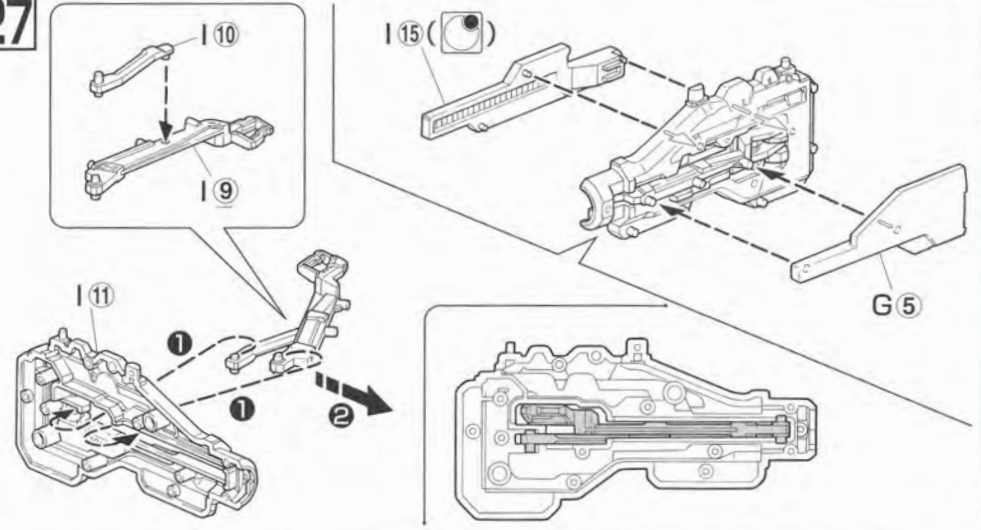


※このページで使用するパーツは、G・H・I・Q (×2) ・WAです。

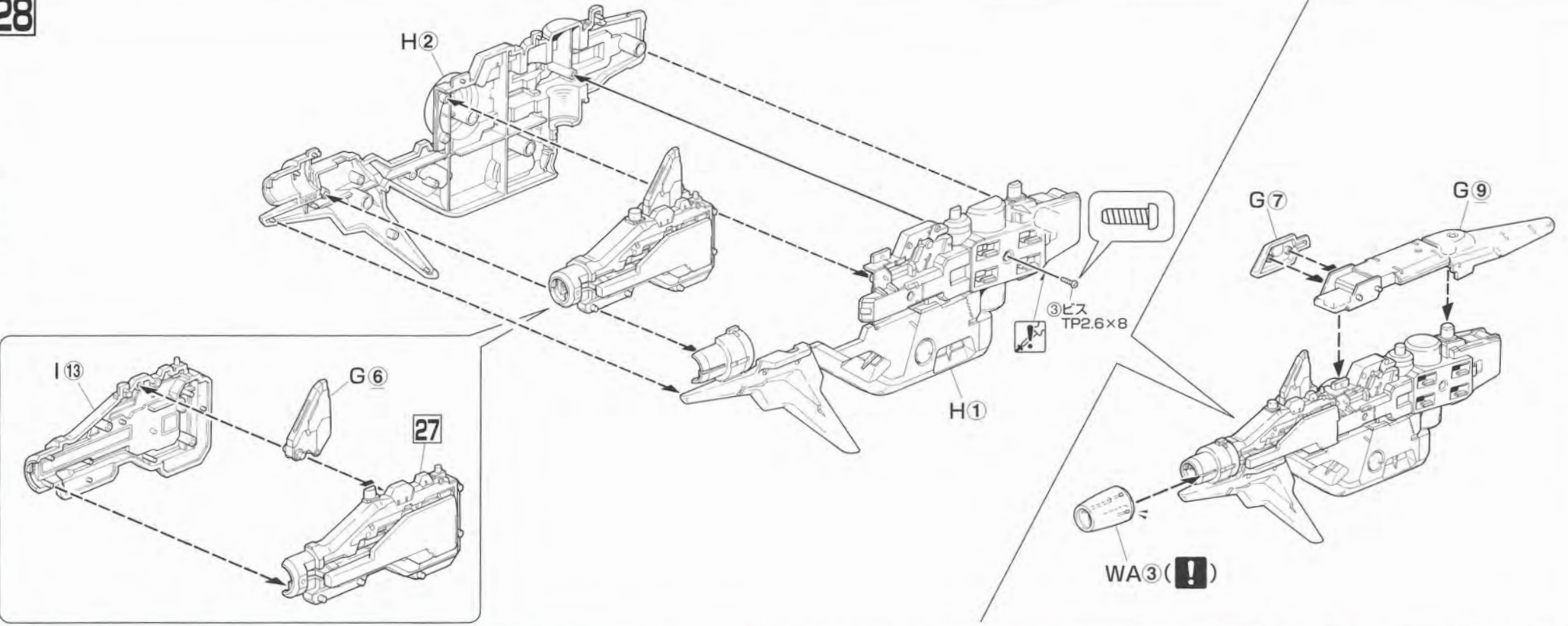
26



27



28



RX-78GP03 DENDROBIUM

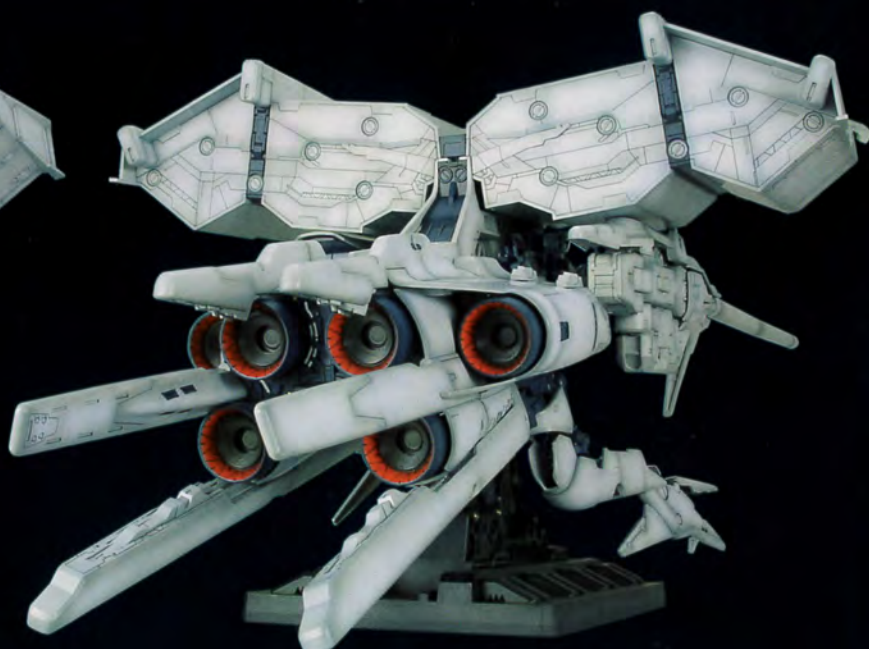
“ガンダム試作3号機デンドロビウム”は、一年戦争終結後、「連邦軍再建計画」の一環として連邦軍とアナハイム・エレクトロニクスによって立案された「ガンダム開発計画」に基づいて建造された3体目の機体である。

「ガンダム開発計画」の目標は“最強の機動兵器”を生み出すことであり、当時の戦略、戦術で考え得る“あらゆる兵器の要素”を貪欲にとりこむことで“史上最強の機動兵器”を創り出そうというものだった。試作1号機ゼフィランサスは、純粋なMS単体としての機動力、運動性能を追及した機体で、試作2号機サイリスは最強の機動兵器に最強の戦略兵器を組み込んだ機体であった。そして試作3号機デンドロビウムは、MSとMAの機能を併せ持つ機体として作られた。

元々は空間戦闘における拠点防衛を主眼として開発されたが、前線に突出しての攻勢兵器としても高性能であり、その場合はMAの機能を持った機動兵器となる。ただし、旧公国軍のMAのようにビーム主体の武装に偏らず、攻撃手段の選択肢が広いことが特徴のひとつである。長砲身の戦艦級メガ粒子砲、ウエボン・コンテナに搭載された各種ミサイルや火器をパイロットの状況判断により巧みに使い分けられることができる。逆に、そのために必要な機能をすべて盛り込んだ結果、これほど巨大な機体になってしまったのだと言うこともできるだろう。デンドロビウムからMSユニットを除いた状態は“オーキス(archis=蘭の花。特にオルキス属の肥大した根をもつ地生ランのこと)”。MSユニットは“ステイメン(stamen=一般に雄しべの意)”と呼称される。

ちなみに、GPシリーズには“花”をモチーフとしたコードネームが与えられており、3号機のコードネーム“デンドロビウム”の花言葉は「わがままな美女」である。

HG
UNIVERSAL CENTURY



RX-78GP03 SPEC

●全長: 140m/
 本体全長(砲身除く): 73.0m/全高: 38.5m
 全幅: 62.0m/本体重量: 226.4t
 全備重量: 453.1t
 ジェネレーター出力: 38,900kw
 主スラスタ総推力: 377,500kg×6
 主武装: メガ・ビーム砲×1、大型ビーム・サーベル×2
 大型クローアーム×2、1フィールド・ジェネレーター×1
 マイクロ・ミサイル、大型集束ミサイル、爆弾素、その他

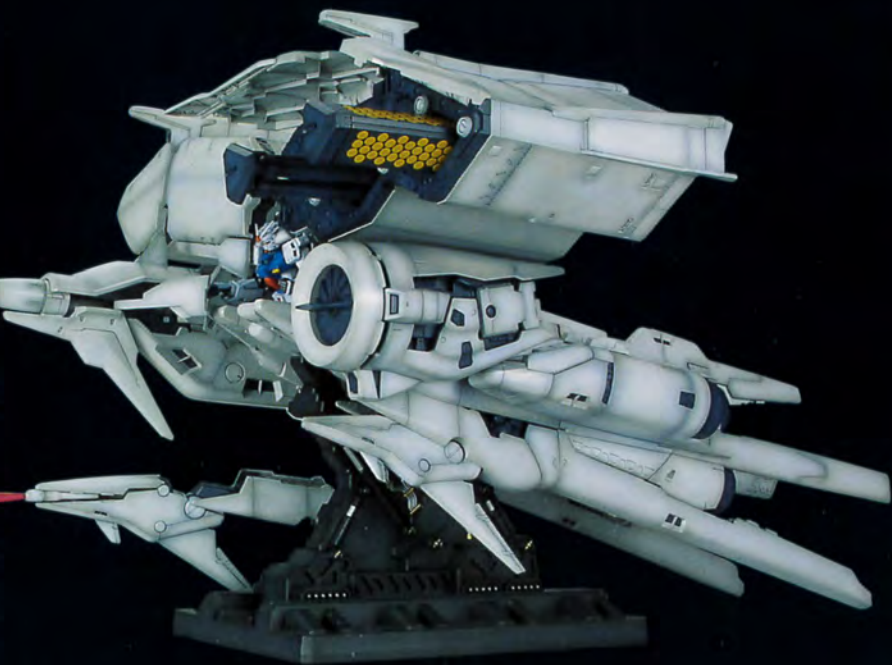
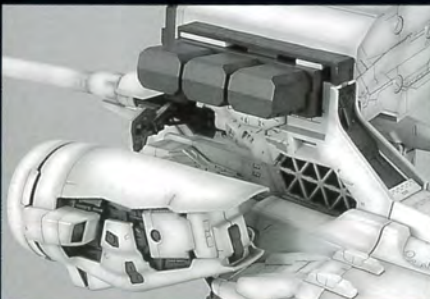
RX-78GP03S (MS UNIT) SPEC

●頭頂高: 18.0m/本体重量: 41.6t
 全備重量: 70.0t
 ジェネレーター出力: 2,000kw
 スラスタ総推力: 188,000kg
 センサー有効半径: 15,000m
 装甲材質: ルナ・チタニウム
 武装: ビーム・サーベル、ビーム・ライフル
 ハイパー・バズーカ
 フォールディング・バズーカ、他

DENDROBIUM

フォールディング・アーム(FOLDING ARM)

GP03Sの腕部は、フォールディング・アームを展開することで、およそ3倍以上のリーチを持つ。これはアームドベース・オーキスとの運動のためのもので、これなくして「システムとしてのGP03デンドロビウム」は完成しない。



ドッキングシステム(DOCKING SYSTEM)

ステイメンとのドッキングのための設備。ステイメンが腰部に装備するテールバインダーをガイドとして物理的な結合と機体管制および制御系の統合を行う。各ガントリー(guntry=ロケットや船、航空艇などを固定する可動式の支持アームや架台のこと。発射整備塔そのものを指すこともある)やリンク端子などの保護のため、それらは構造的に奥まった位置に設置されている。

ウエポン・コンテナ (WEAPON CONTAINER)

デンドロビウムおよびステイメン用の武装を収納し、必要に応じて射出、あるいは装備させることができる。コンテナは規格化されており、必要に応じた武装構成が可能。

メガ・ビーム砲 (MEGA BEAM CANNON)

全長およそ90mに及び巨大なビーム砲。デンドロビウムに装備されることにより、当時の標準的な戦艦の主砲を超える威力とMSに匹敵する機動力を併せ持つこととなる。当時最強の兵器のひとつであることは言うまでもない。

マイクロ・ミサイル (MICRO MISSILE)

オーキスのコンテナに規格化された射出型のミサイルポッド。1基のコンテナで1面に36基、全部で108基のマイクロ・ミサイルを射出する。

フォールディング・シールド (FOLDING SHIELD)

“デンドロビウム用”に開発された専用シールド。コンテナスロットに収まるよう折り畳まれている。展開時には対象型となり、どのようなポジションでも扱いやすく配慮してあるほか、ビーム・ライフル用のエネルギーバックを計4個装備している。

STAMEN

RX-78GP03S STAMEN

3号機のコントロールユニットとなるMSは、3号機全体をひとつの“花”に見立てた場合、その中心に位置することから、特に「ステイメン=雄しべ」と呼称されている。単体のMSとしても非常に優秀であり、画期的なコンセプトや機能が数多く盛り込まれている。例えば、数年後に多くのMSが採用することになるバインダーやスタビライザーなどをこの時点で採用するなど、ステイメンの持つ先見性は破格のものであり、数年後に開発されるMS群に比肩し得る性能を持っていたと言っても過言ではない。

フォールディング・バズーカ (FOLDING BAZOOKA)

“デンドロビウム用”に開発された専用バズーカ。コンテナスロットに収まるよう折り畳まれている。マガジンには6発。薬室に1発装填されている。砲身は従来型より約5割長い。

大型クローアーム (LARGE CLAW ARM)

デンドロビウムの下面に装備された大型のマニピュレーター。オーキスの下部構造が移動、変形して、MSの全長に匹敵する巨大なクローを形成する。大型ビーム・サーベルの運用や敵機との近接戦闘、捕縛などを目的として装備された。

大型集束ミサイル (LARGE BUNDLED MISSILE)

大型のミサイルが3基内蔵されたコンテナ。コンテナ自体がミサイルのブースターとして機能するため、通常タイプのものより高速で標的に到達する。

【フィールド・ジェネレーター (I-FIELD GENERATOR)

敵ビームの威力を減免、拡散させる効果を持つフィールドを展開する装置。稼働のためには非常に大きなエネルギーが必要であるため、小型化が困難な装備。



FRONT



SIDE

大型ビーム・サーベル (LARGE BEAM SABER)

MSの脚部ほどもある巨大なビーム・サーベルで、戦艦や巡洋艦を握り斬りにできるほどの長大なビーム刃を形成する。通常は大型クローの基部に収納されている。

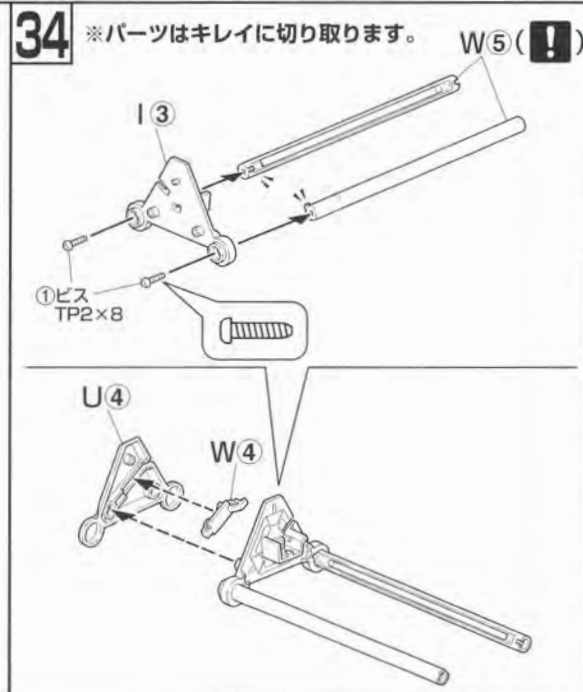
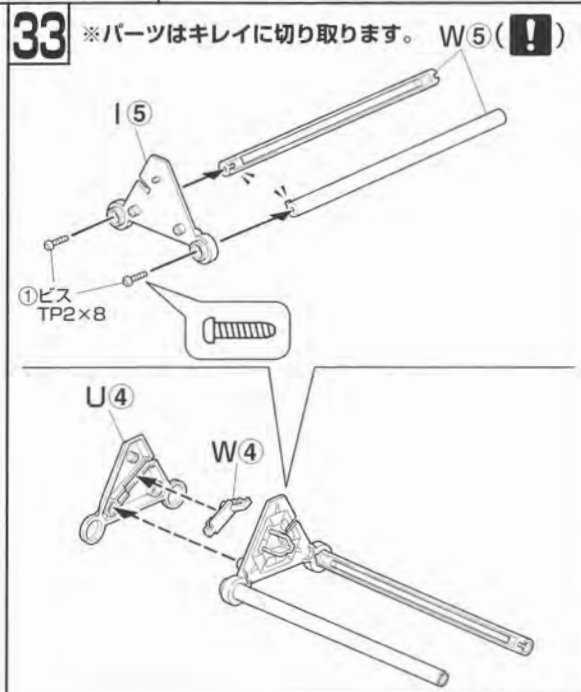
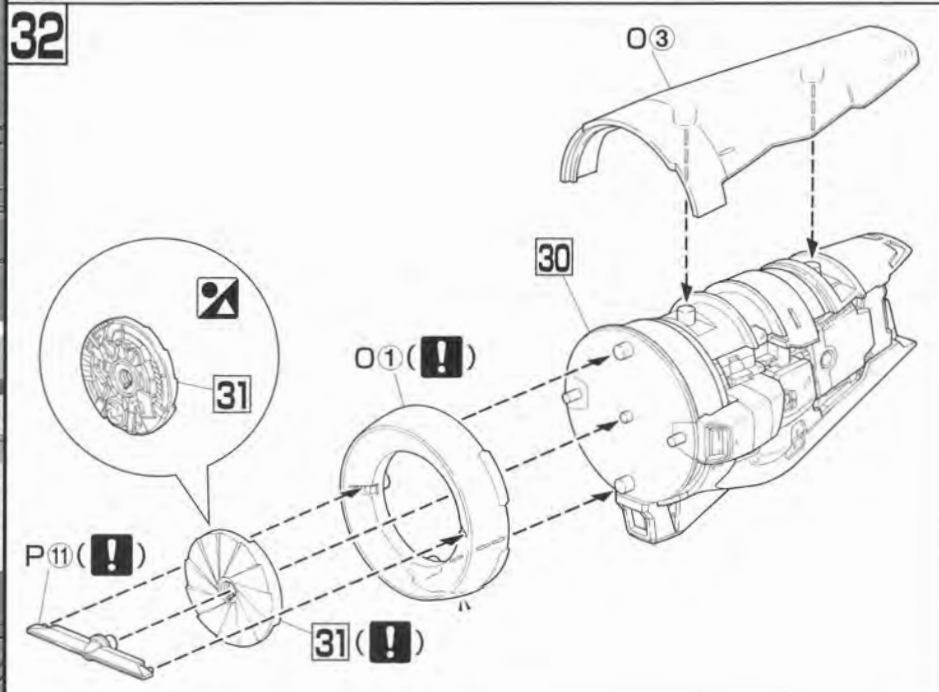
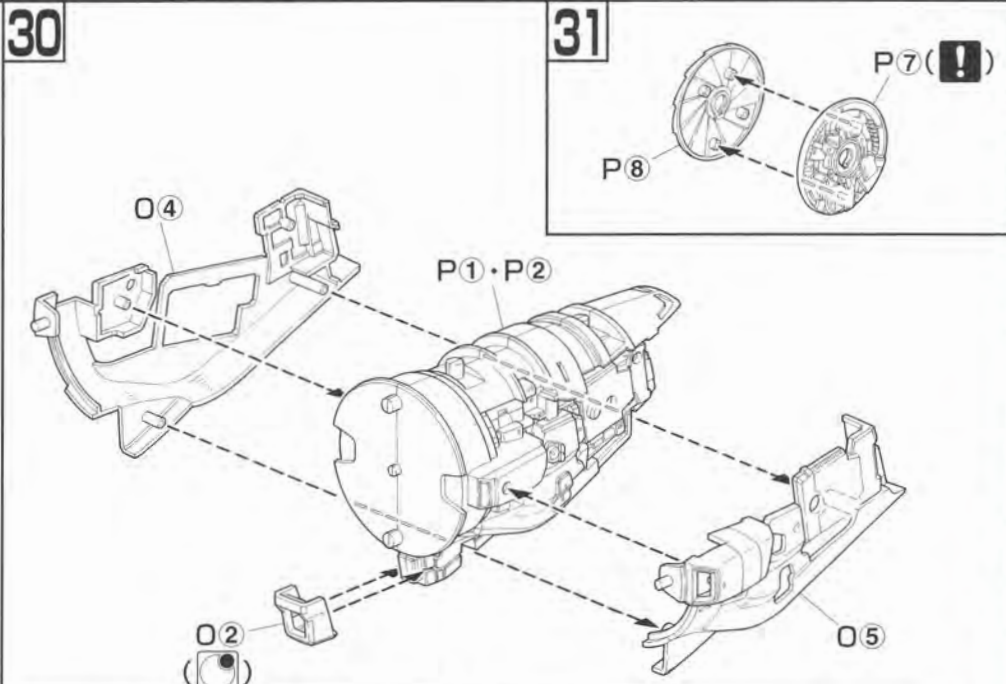
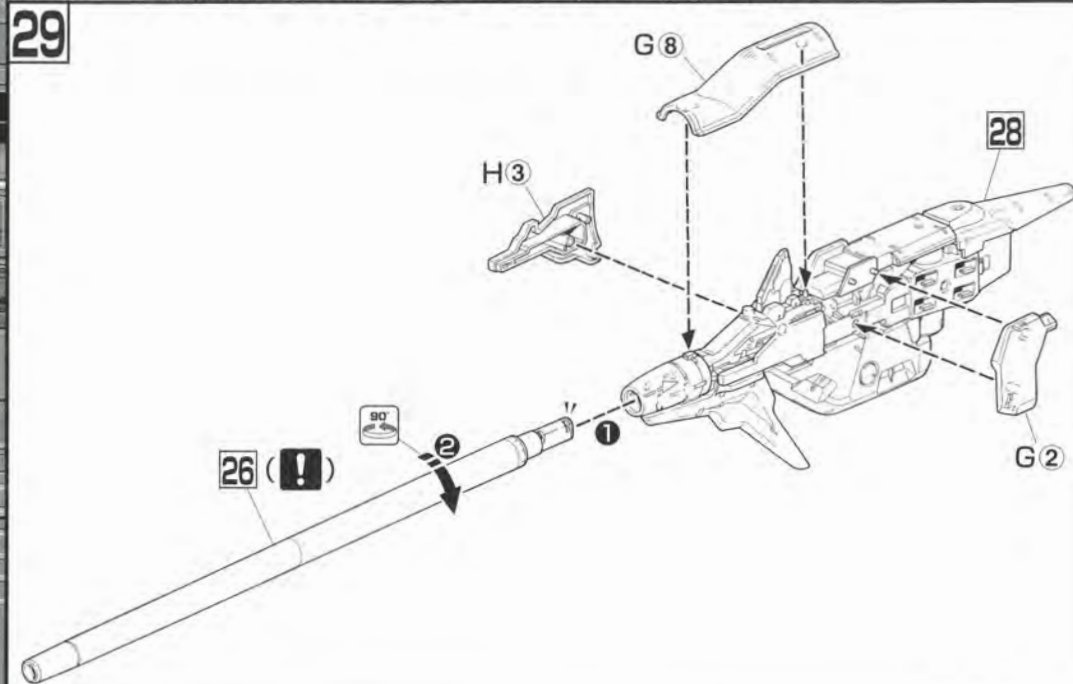


REAR

スラスター (THRUSTER)

1基あたり377.5tの推力を持ち、圧倒的な加速性をデンドロビウムにもたらす直径およそ6mのスラスター。デンドロビウムはこの6基のほか、機体各所に機動用のサブスラスターを持つ。(ちなみにサターンV型の第1段ロケットの推力が1基あたり680t×5)。

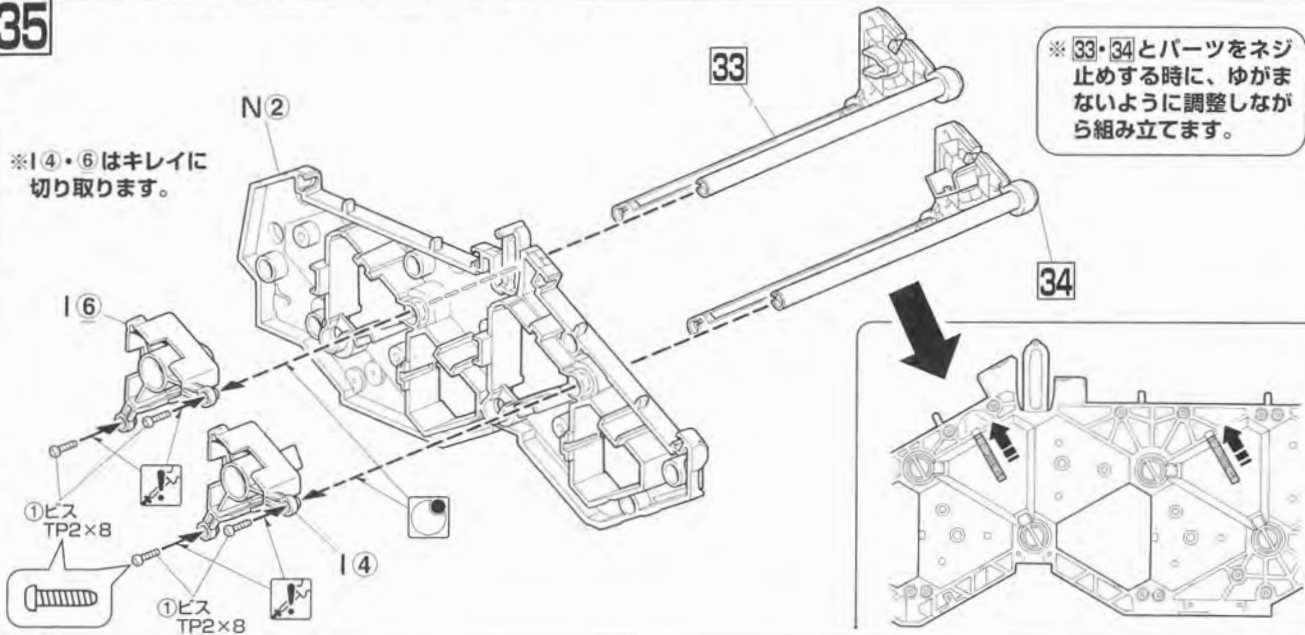
※このページで使用するパーツは、G・H・I・O・P・U(x2)・W(x2)です。



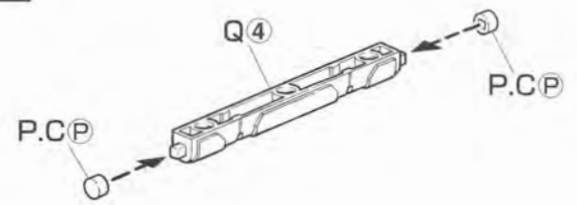
※このページで使用するパーツは、I・L・N・Q(x2)・Y(x2)・PC119です。

35

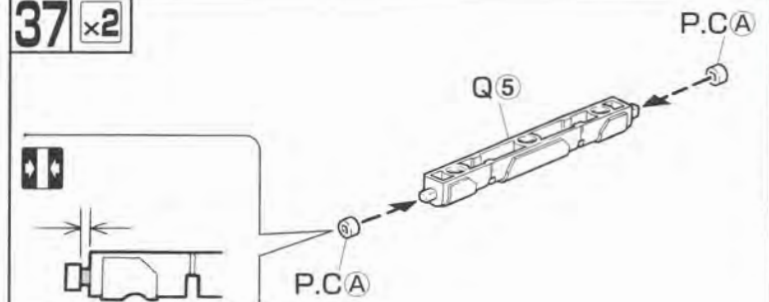
※I4・6はキレイに切り取ります。



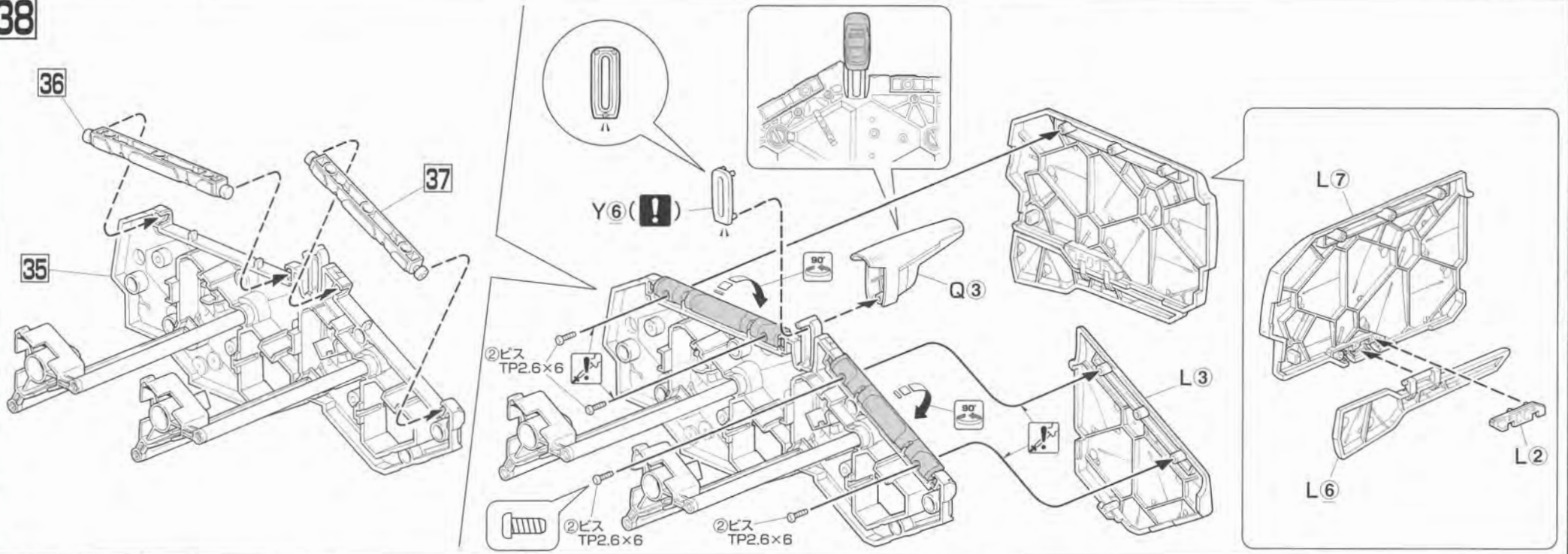
36 x2



37 x2

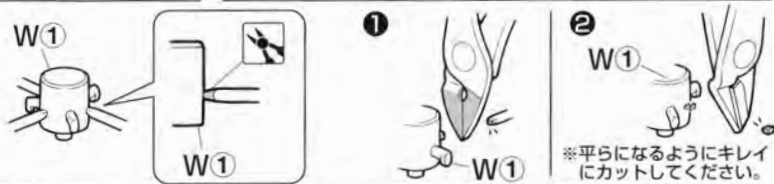
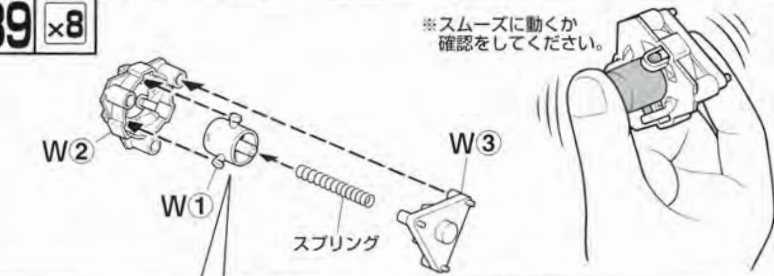


38

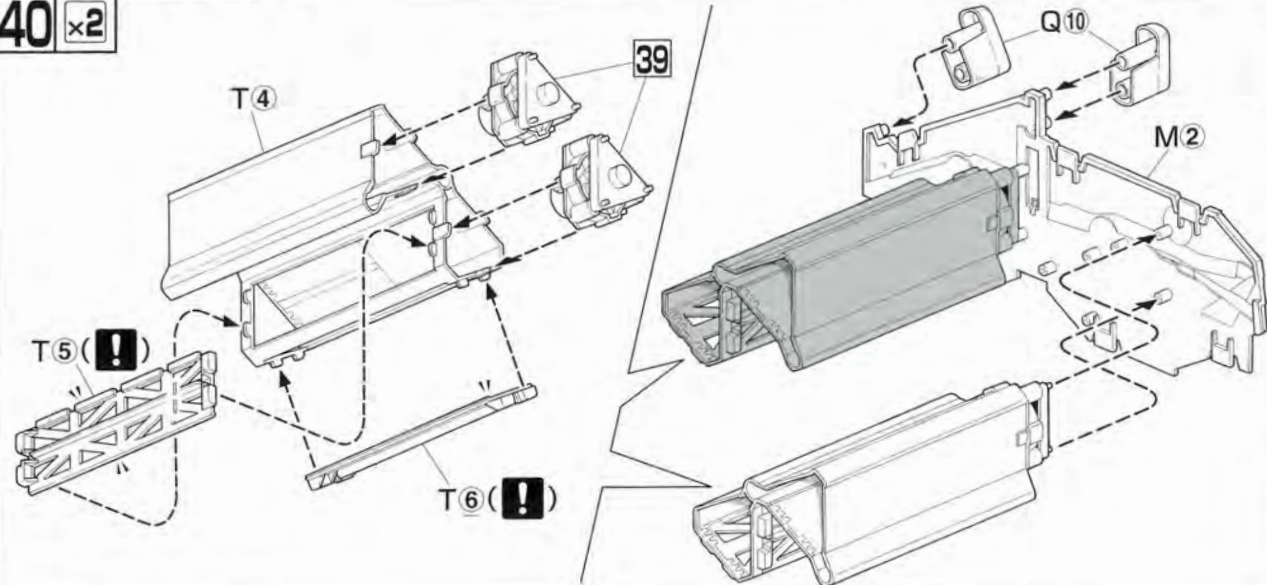


※このページで使用するパーツは、J・K・M・Q(x2)・T(x2)・W(x2)・Y(x2)・スプリング(x8)です。

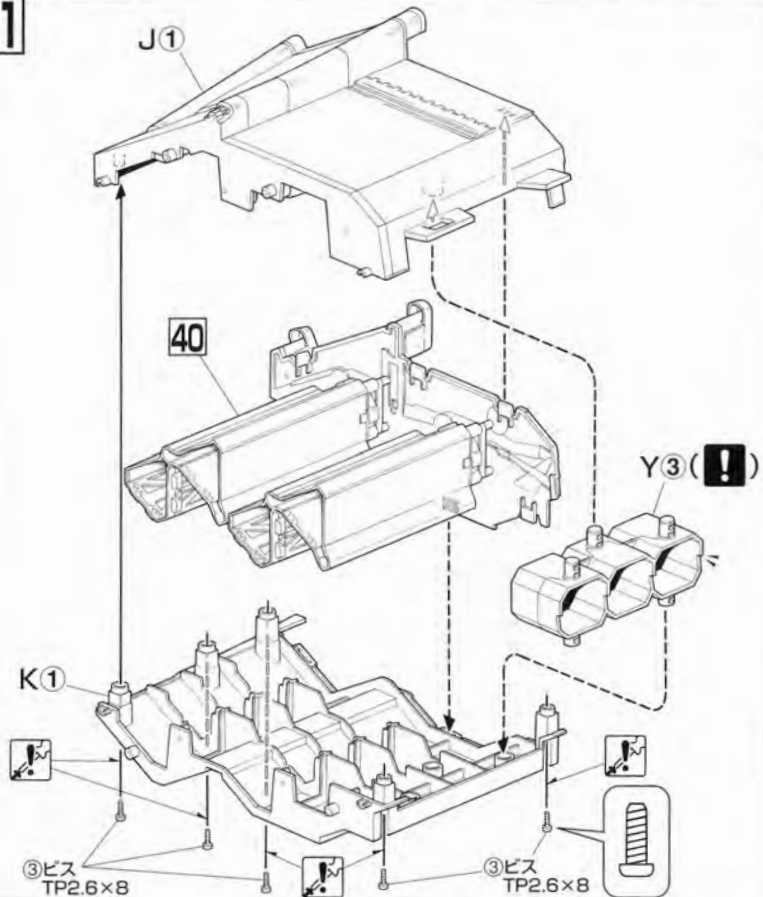
39 x8



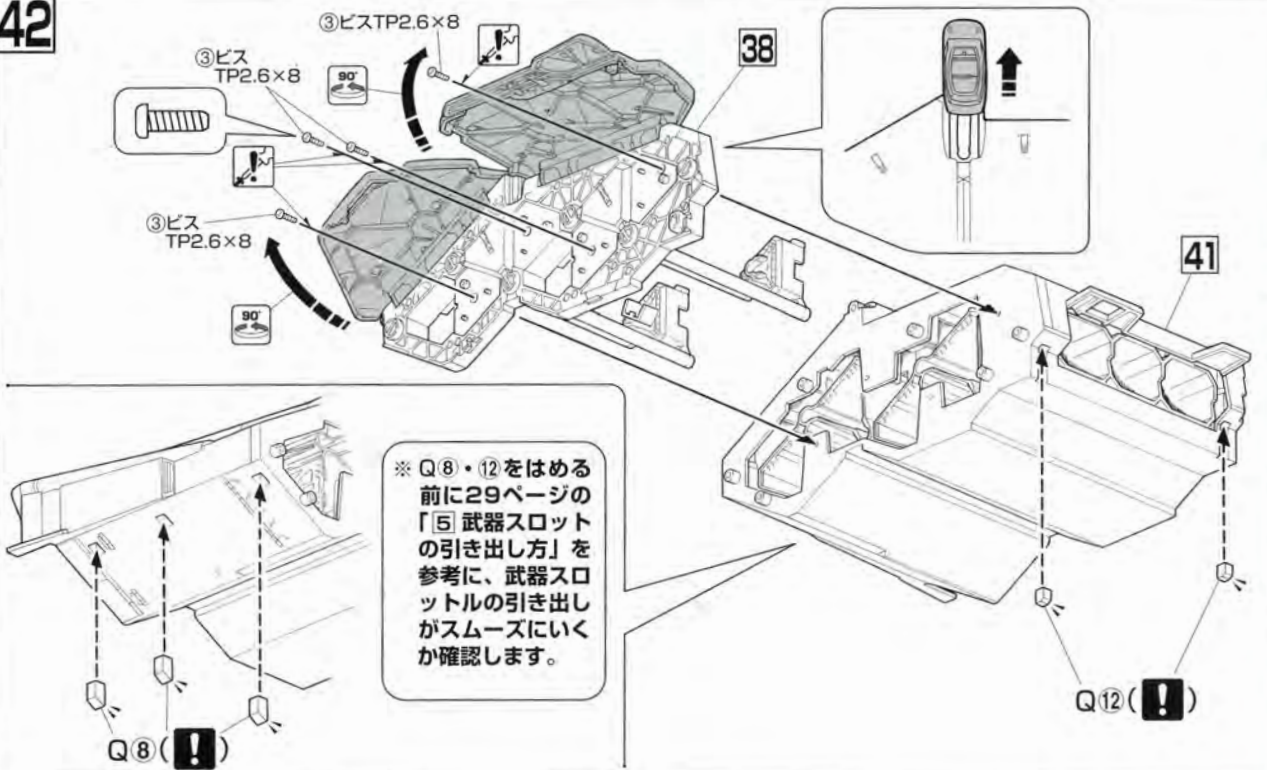
40 x2



41

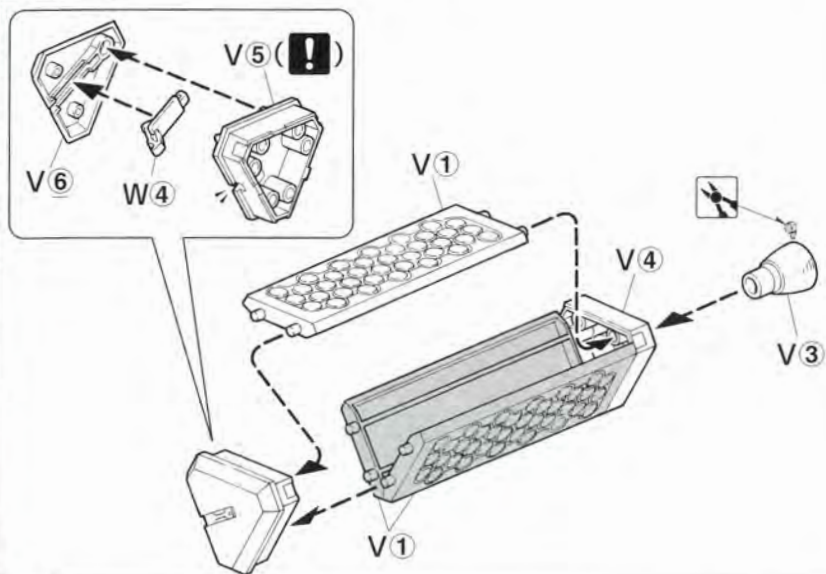


42

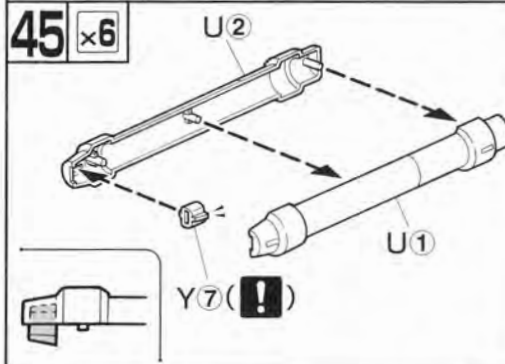
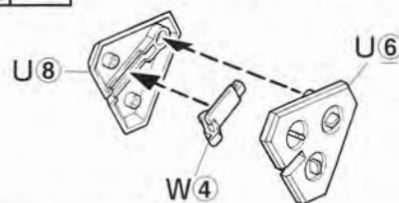


※このページで使用するパーツは、I・U(x2)・V(x2)・W(x2)・Y(x2)です。

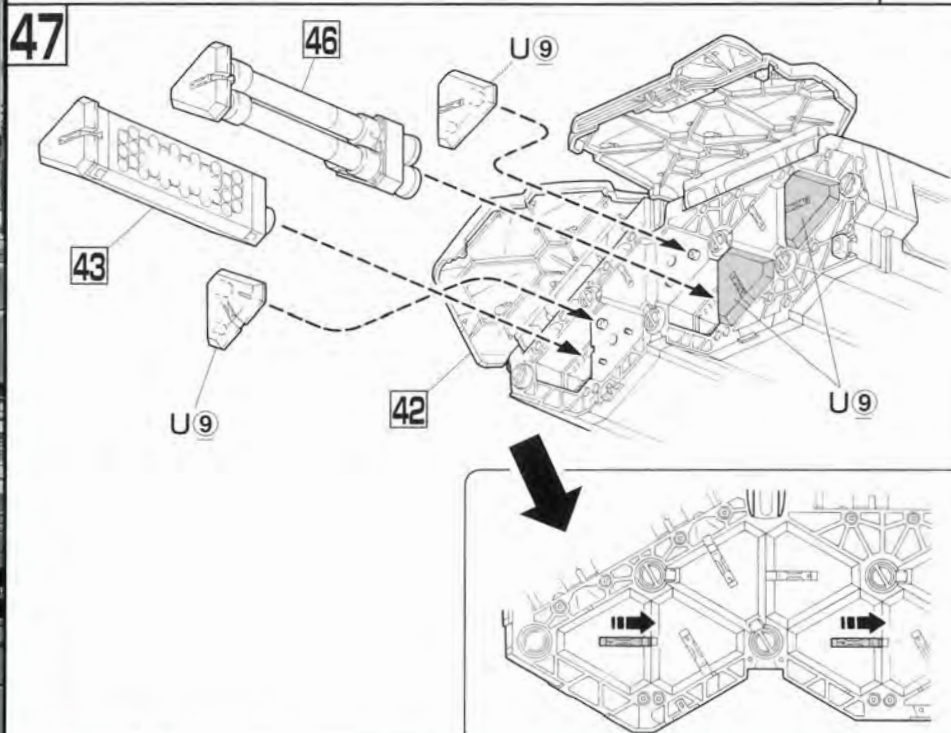
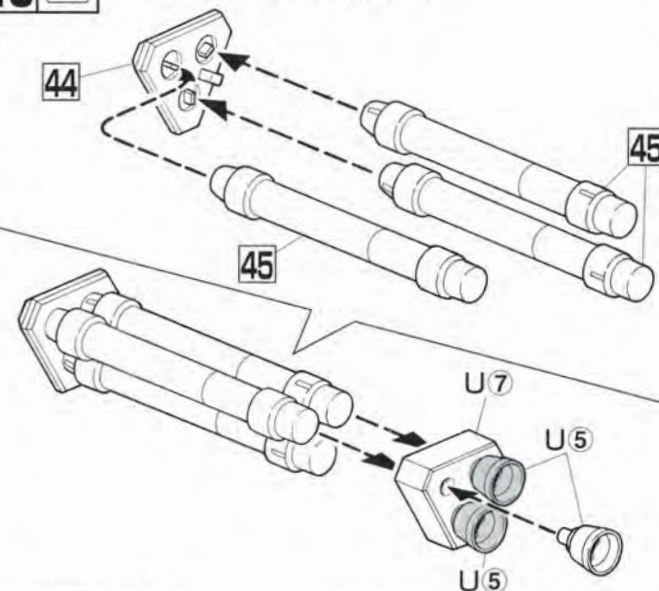
43 x2 ※パーツはキレイに切り取ります。



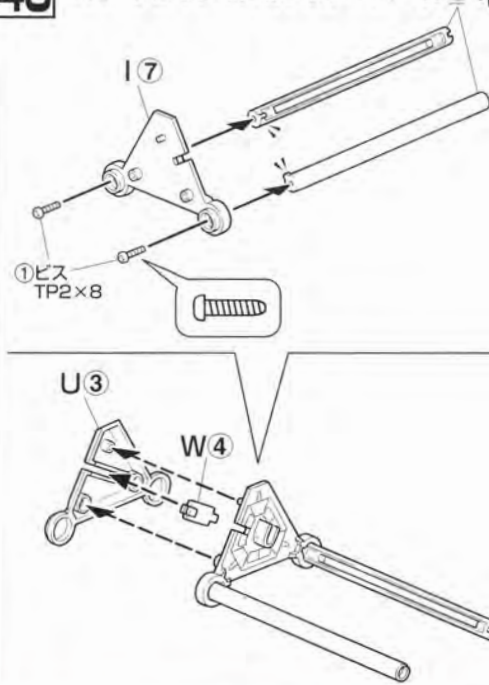
44 x2 ※パーツはキレイに切り取ります。



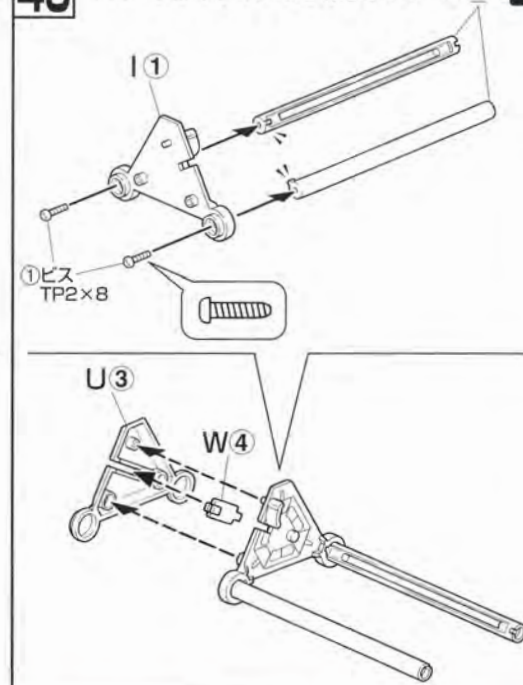
46 x2 ※パーツはキレイに切り取ります。



48 ※パーツはキレイに切り取ります。W6 (⚠)



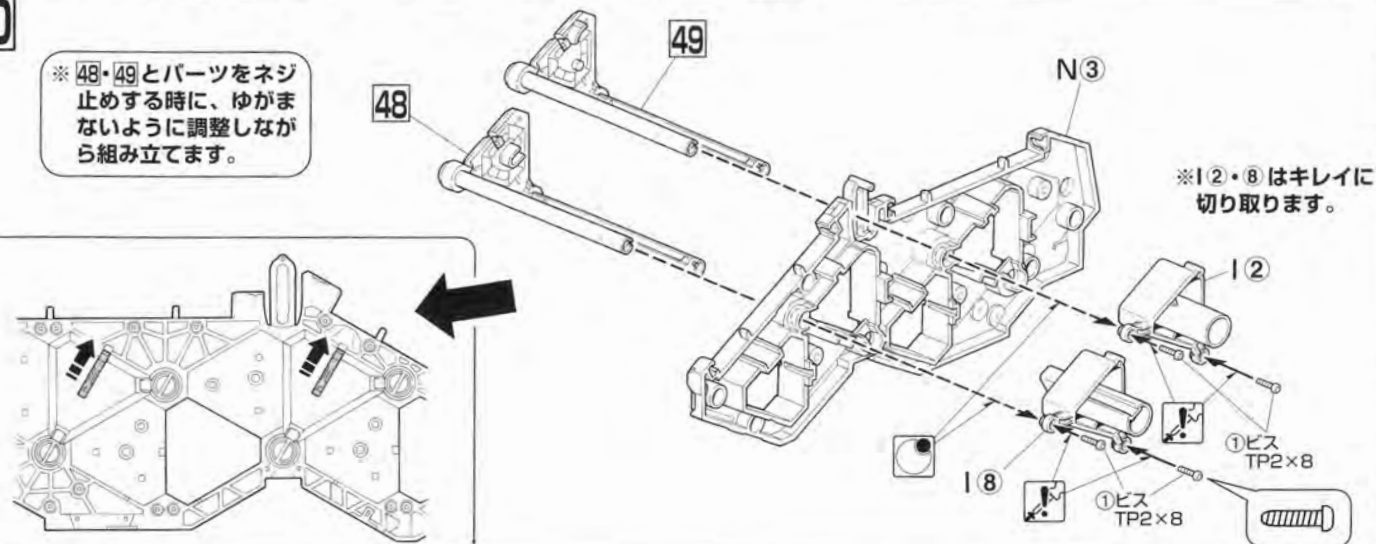
49 ※パーツはキレイに切り取ります。W6 (⚠)



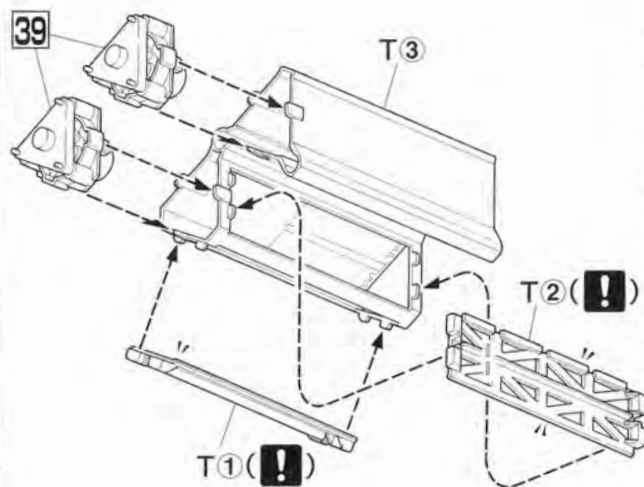
※このページで使用するパーツは、I・L・M・N・Q (×2) ・T (×2) ・Y (×2) です。

50

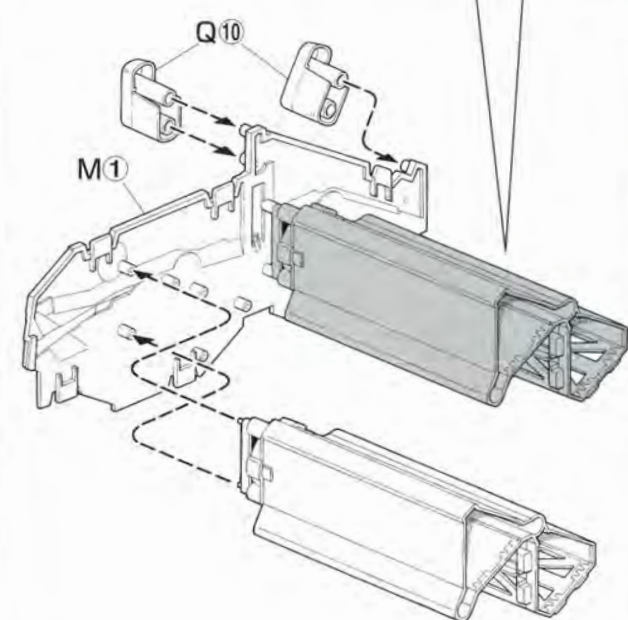
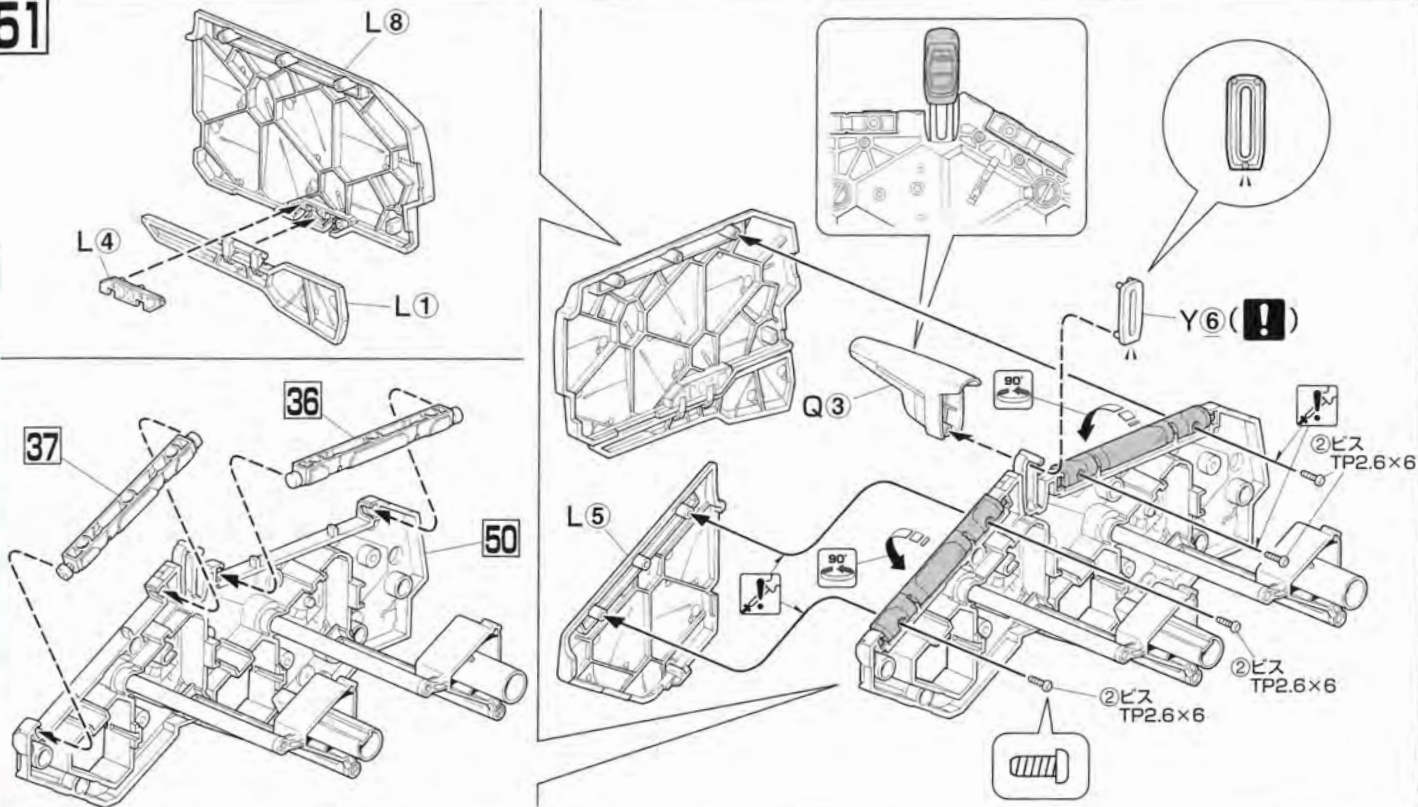
※48・49とパーツをネジ止める時に、ゆがまないように調整しながら組み立てます。



52 ×2

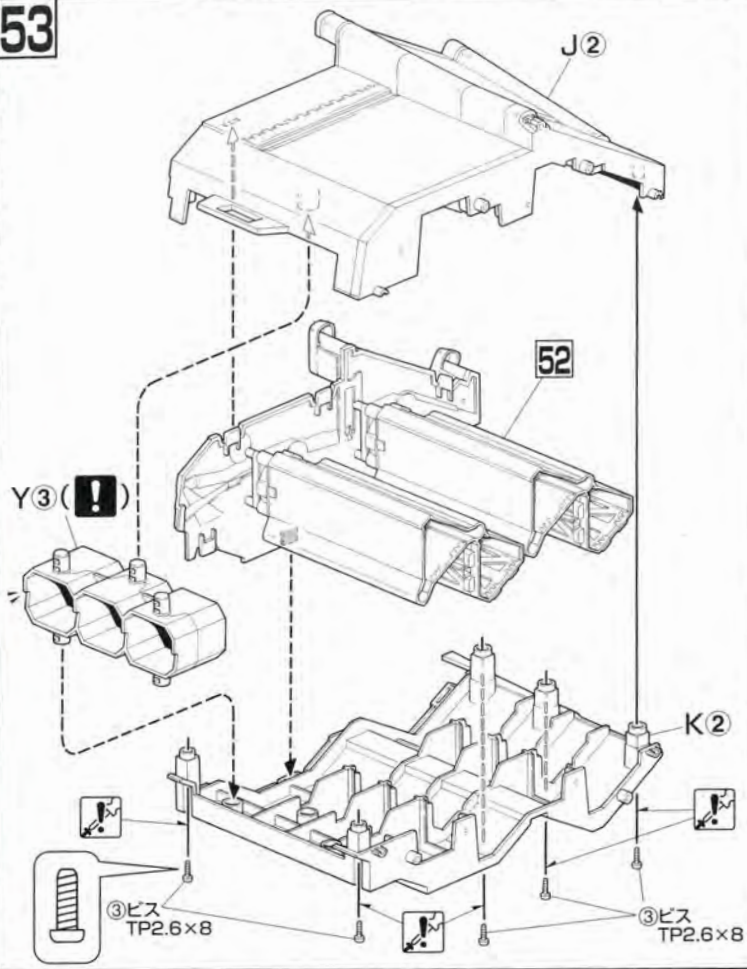


51

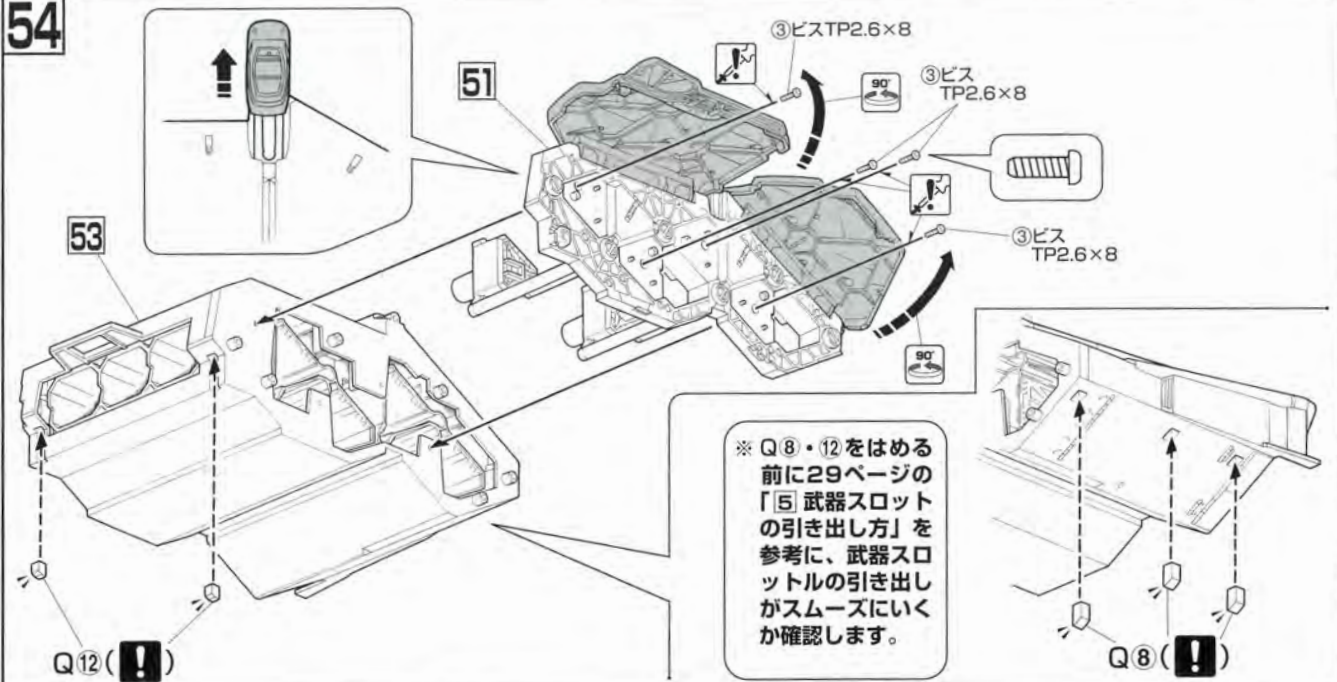


※このページで使用するパーツは、F・J・K・Q(x2)・U(x2)・Y(x2)です。

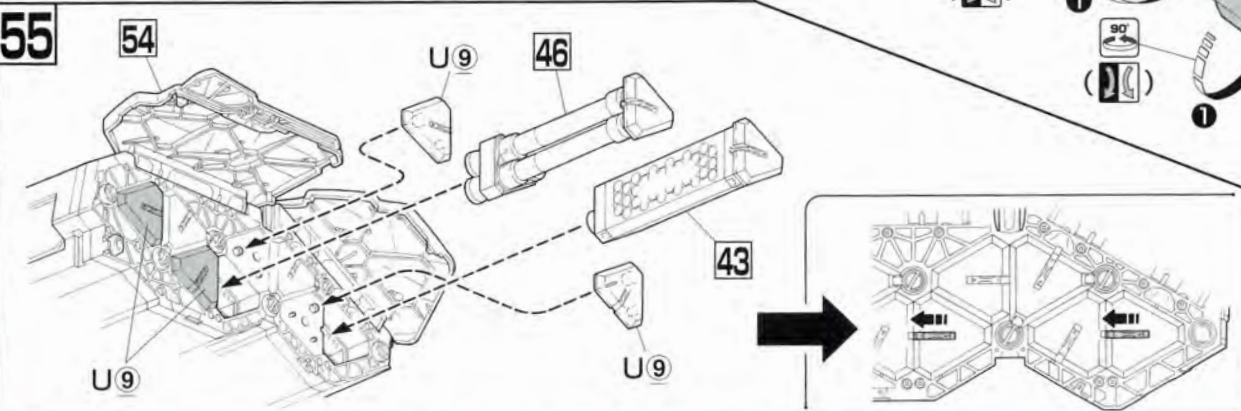
53



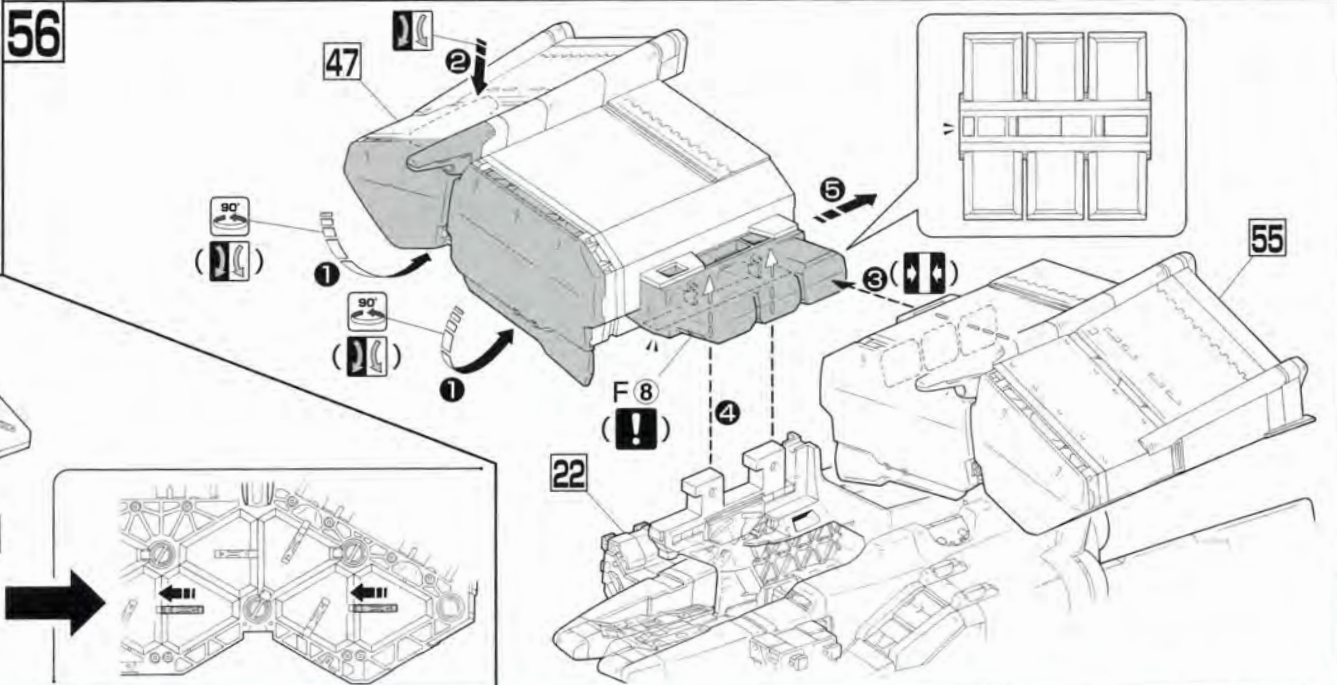
54



55



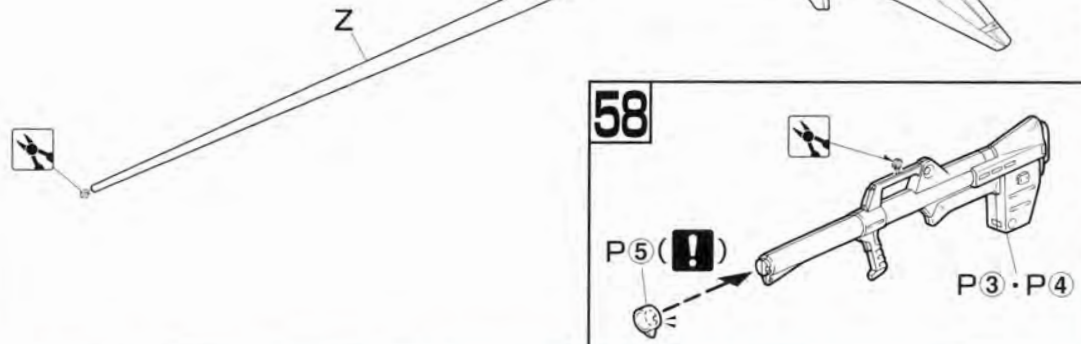
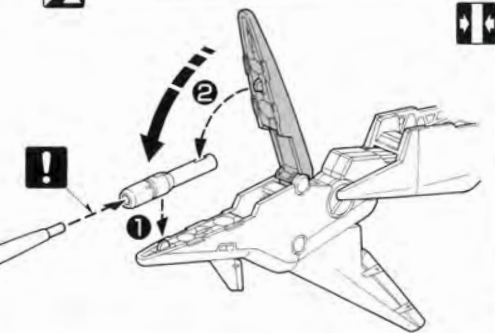
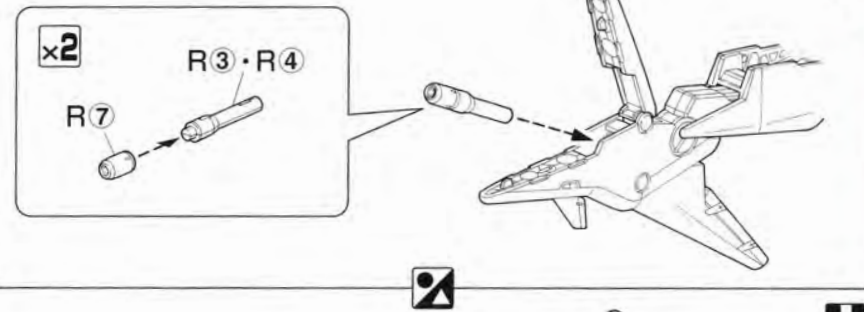
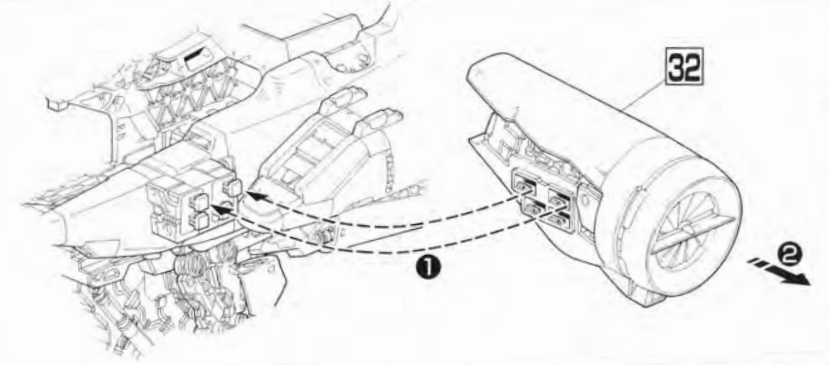
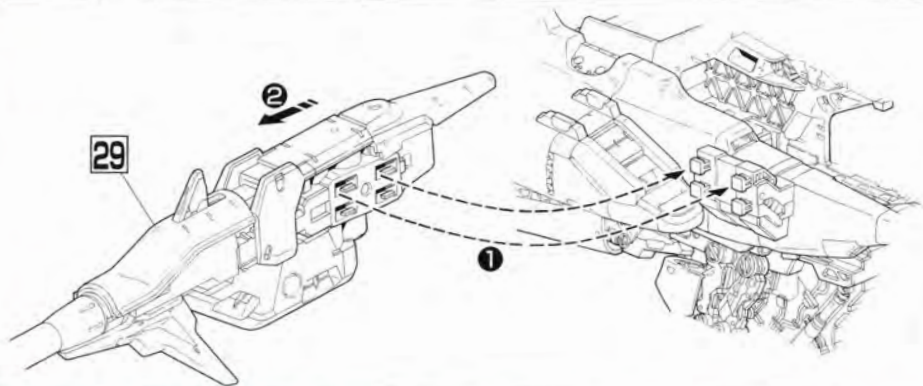
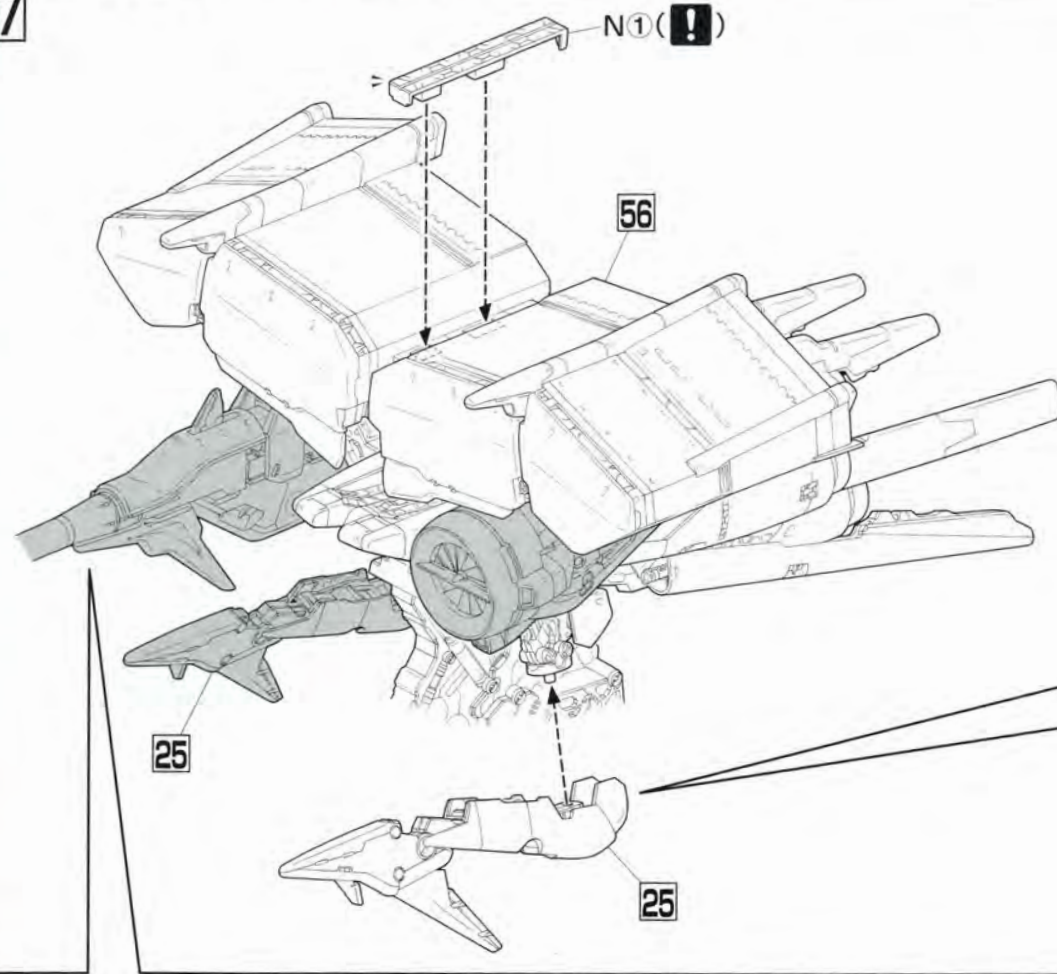
56



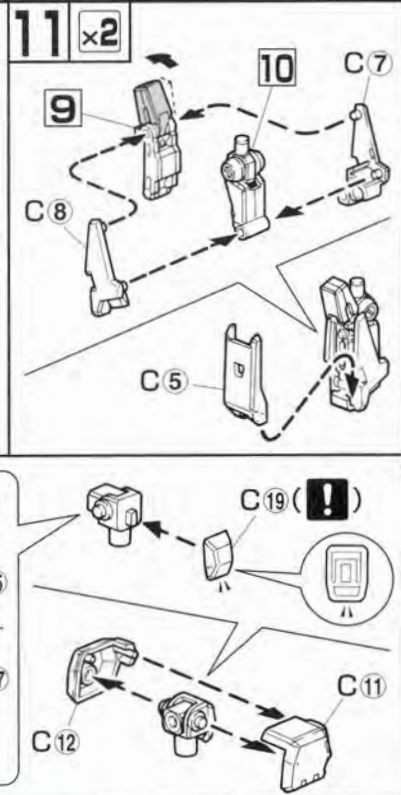
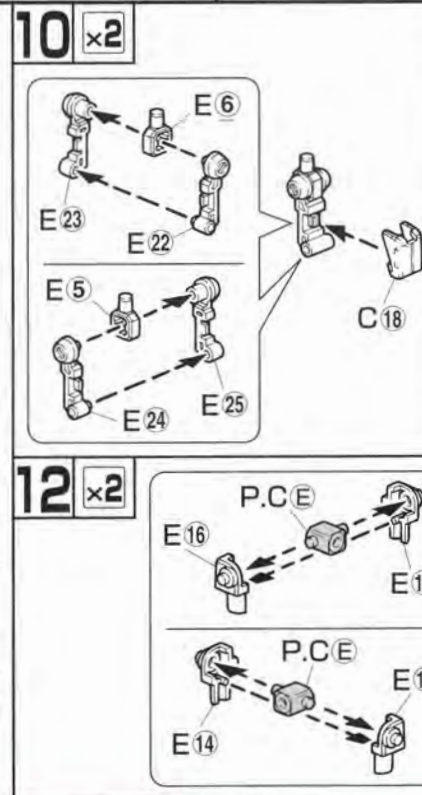
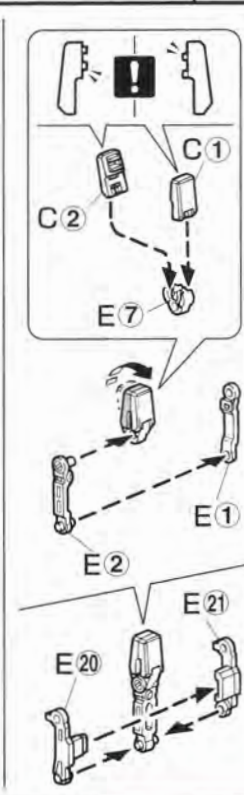
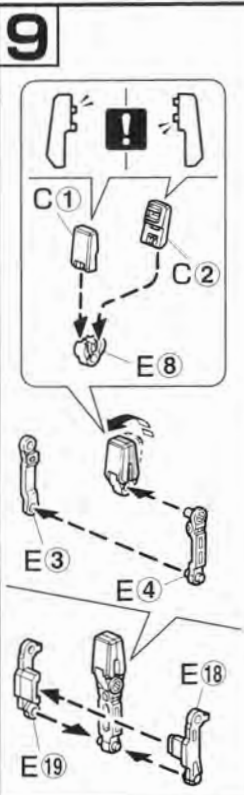
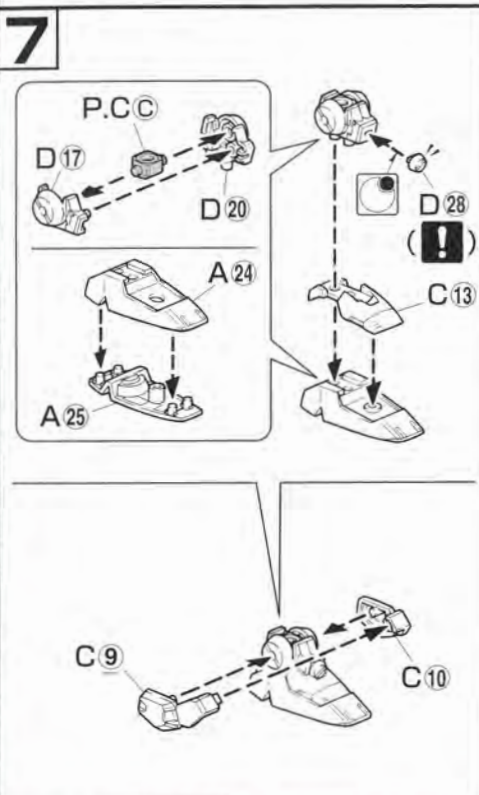
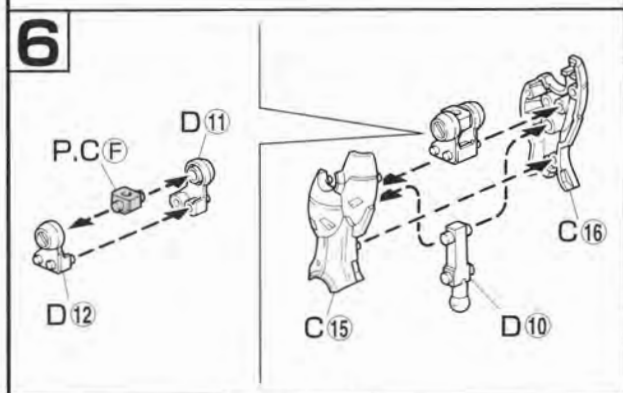
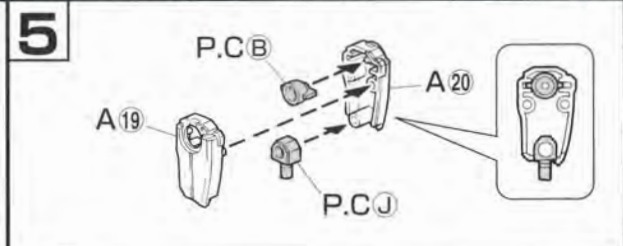
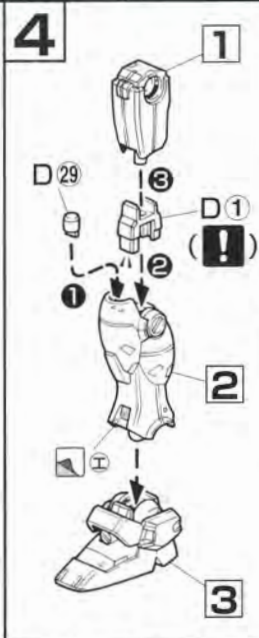
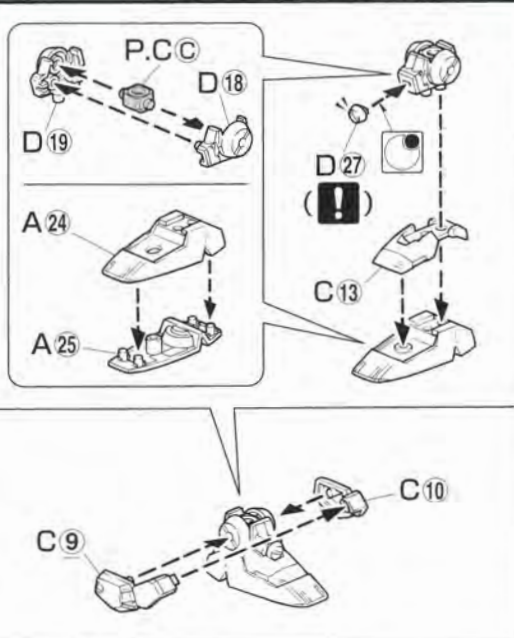
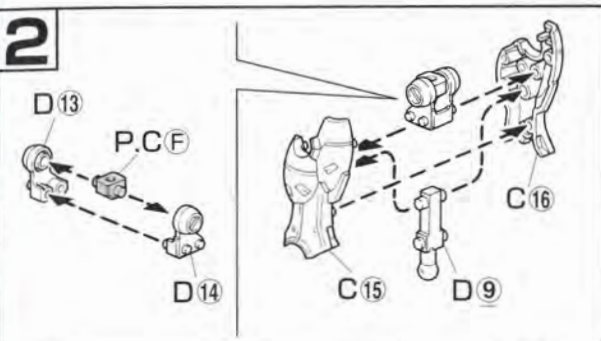
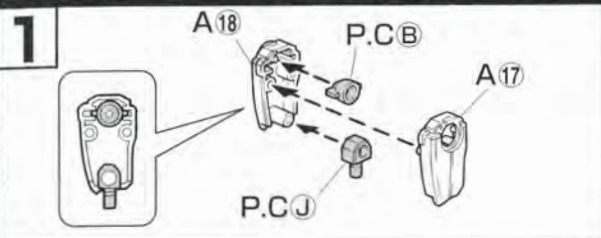
ORCHIS DENDROBIUM

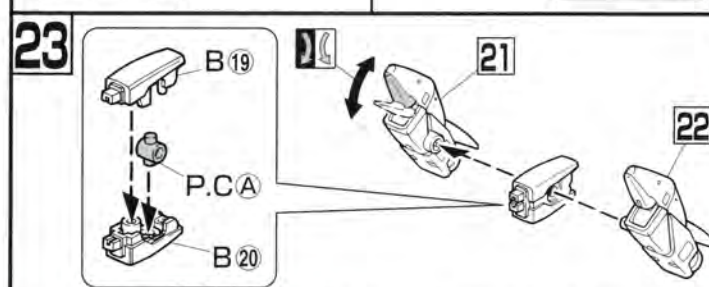
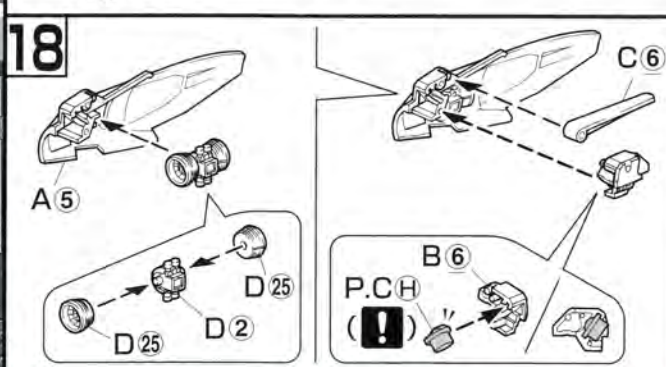
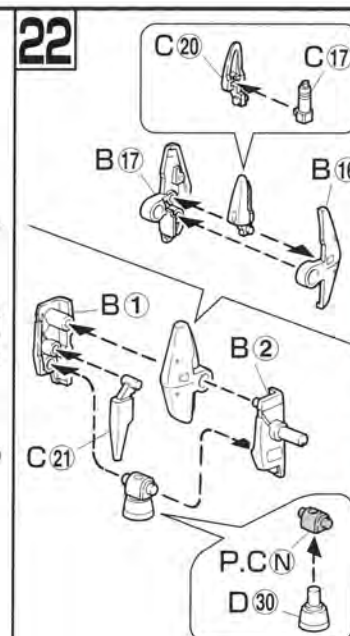
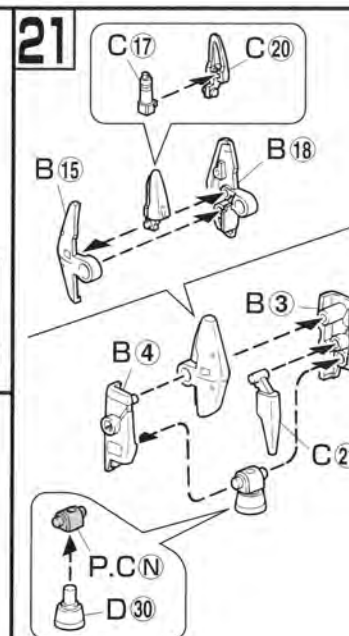
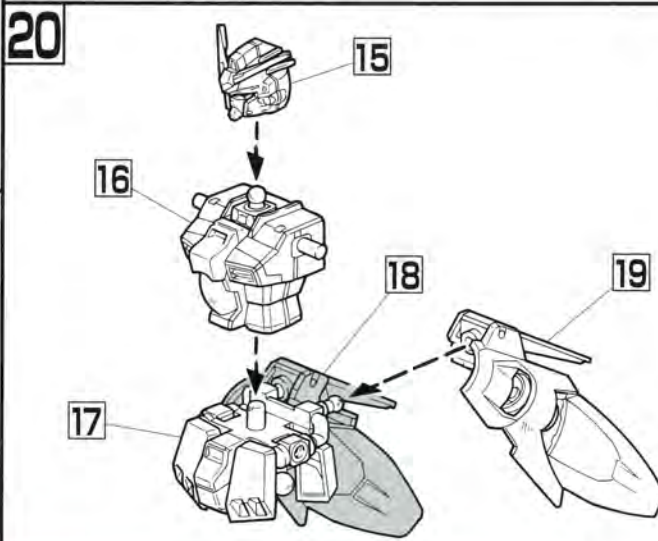
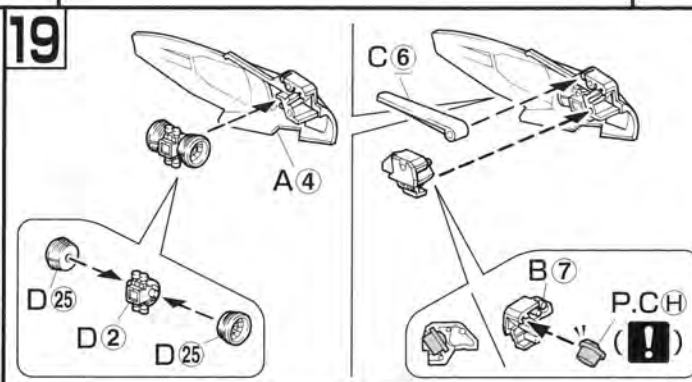
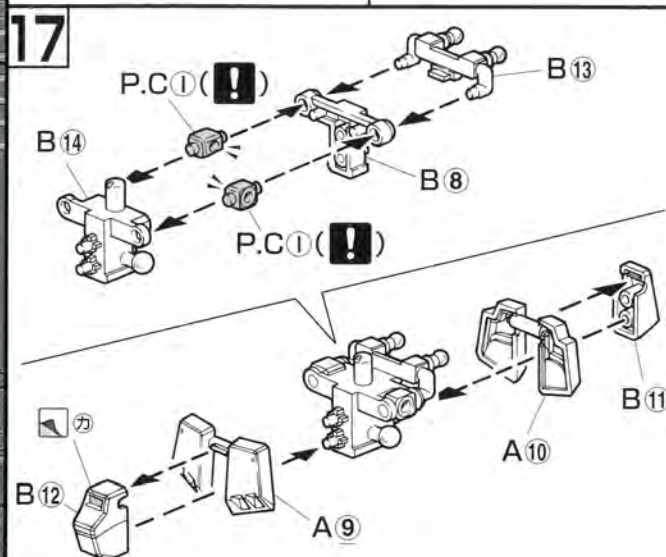
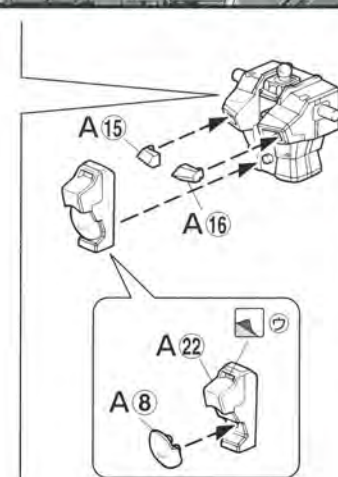
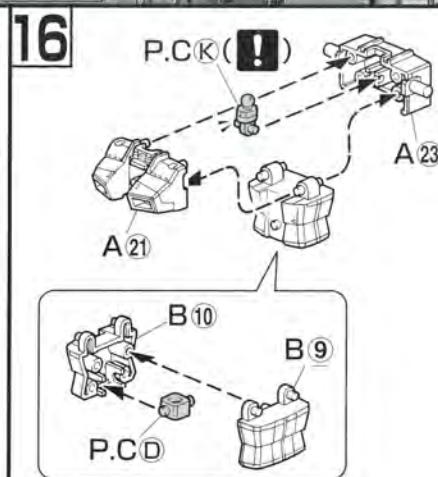
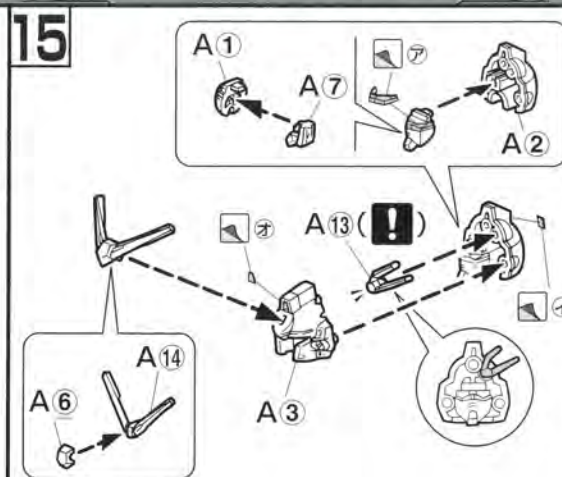
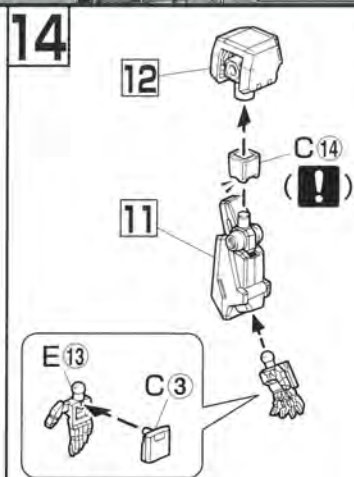
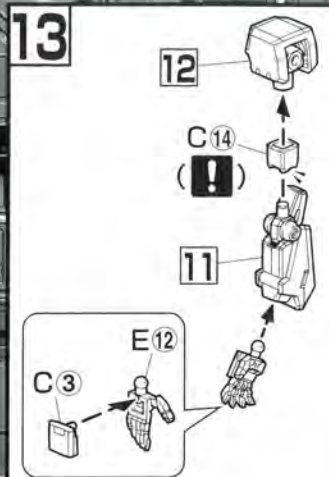
※このページで使用するパーツは、N・P・R(×2)・Zです。

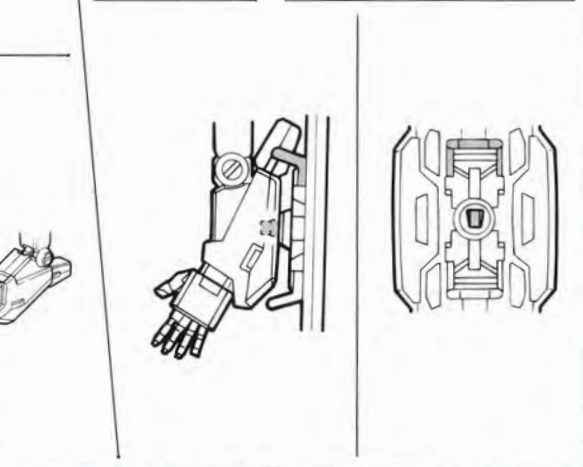
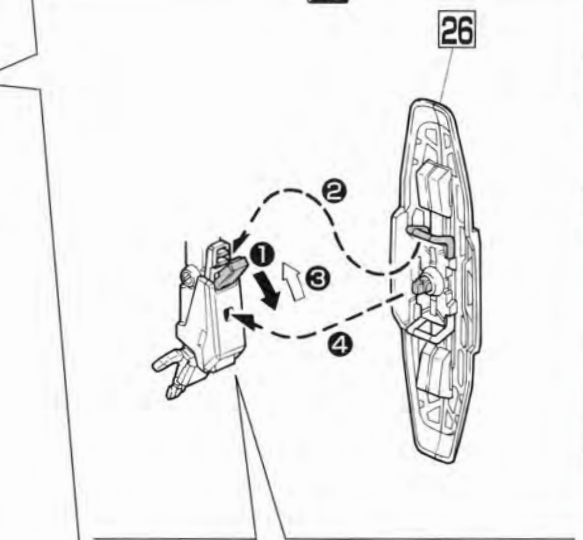
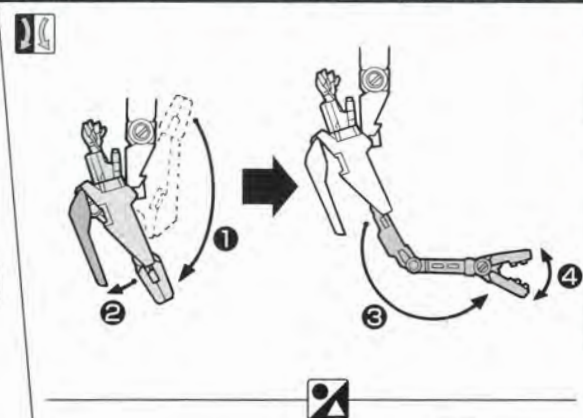
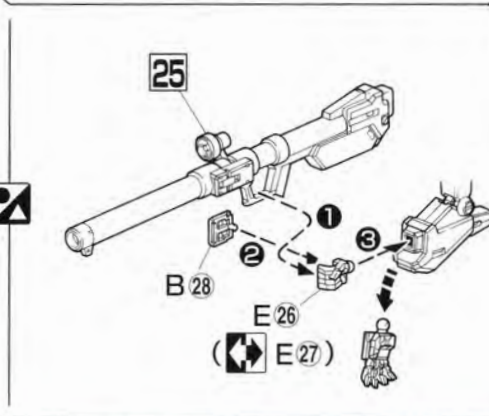
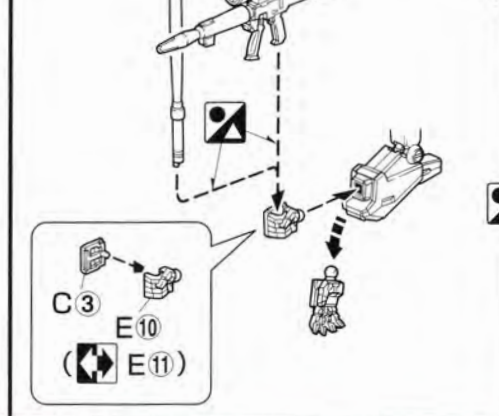
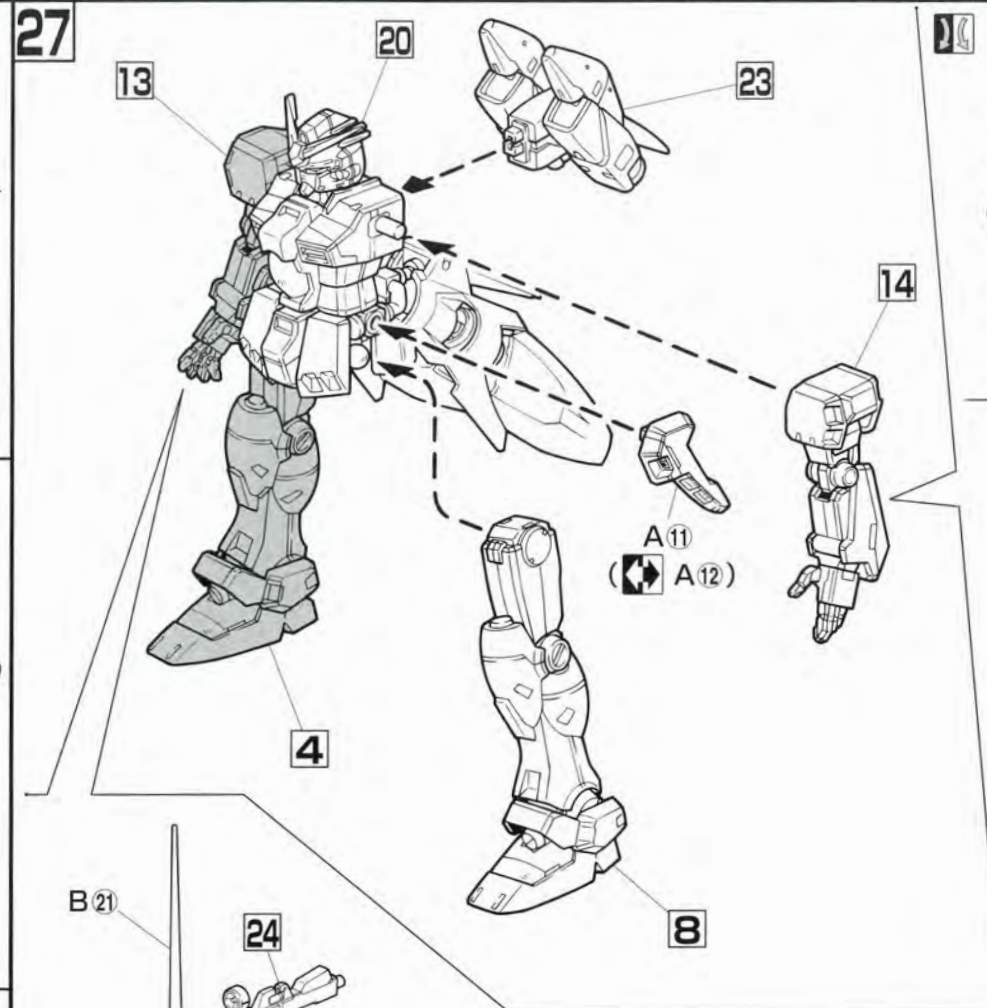
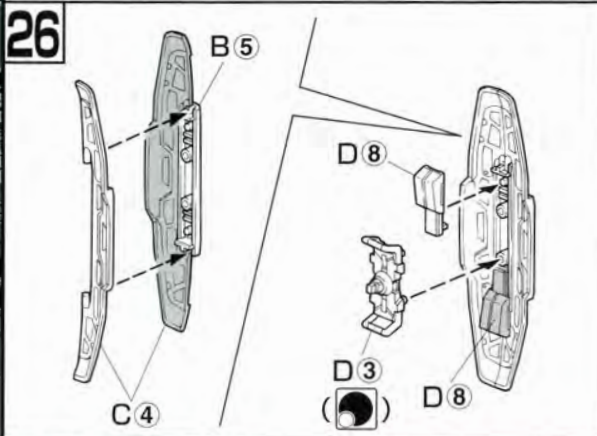
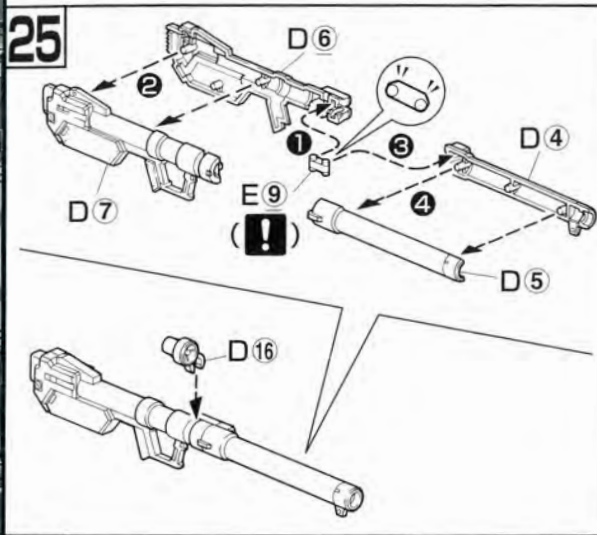
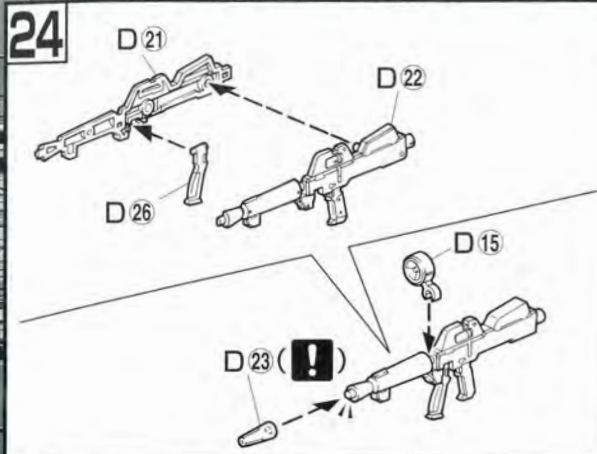
57



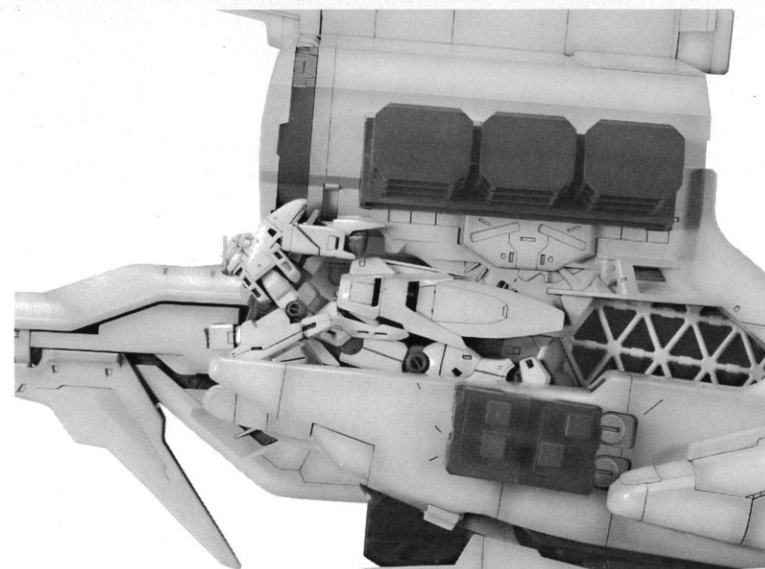
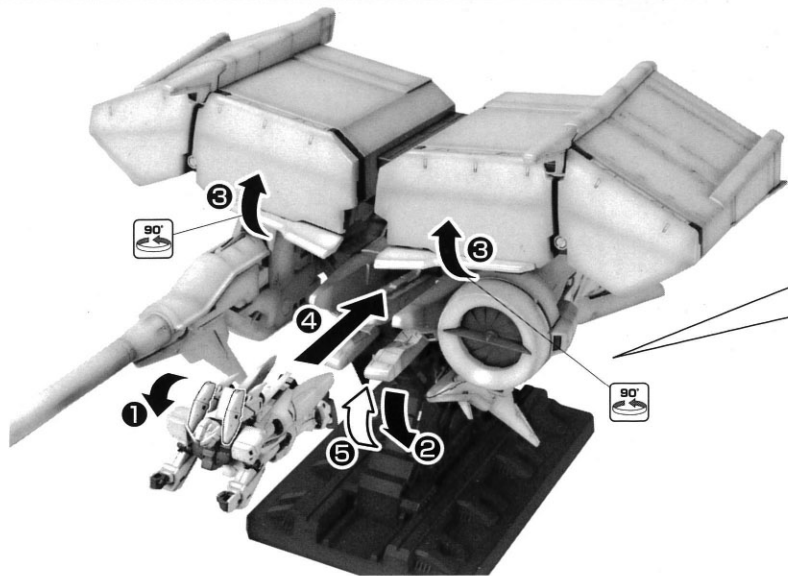
ガンダムGP03S ステイメン 3



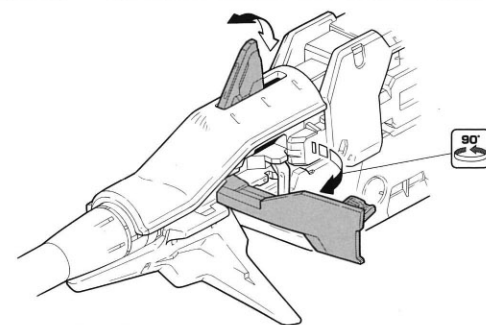




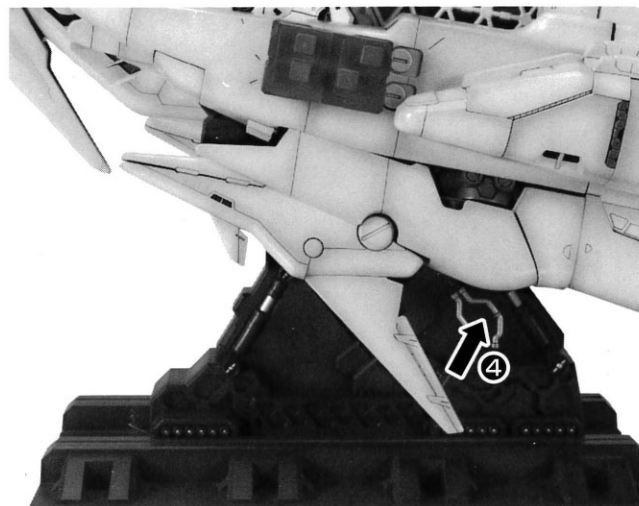
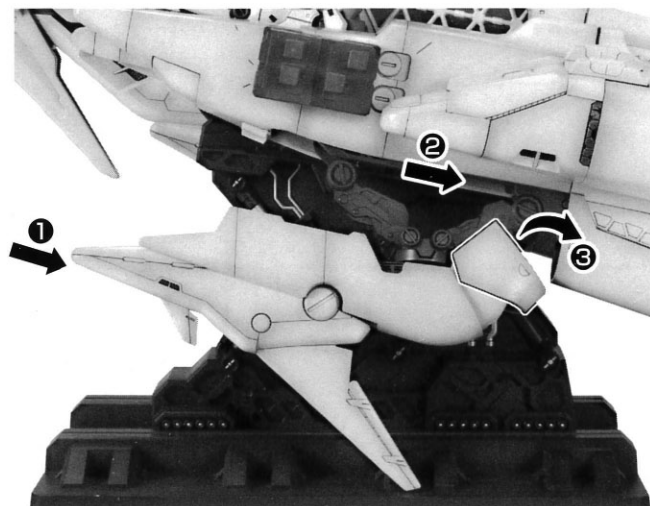
1 ステイメンのオーキスへのドッキング



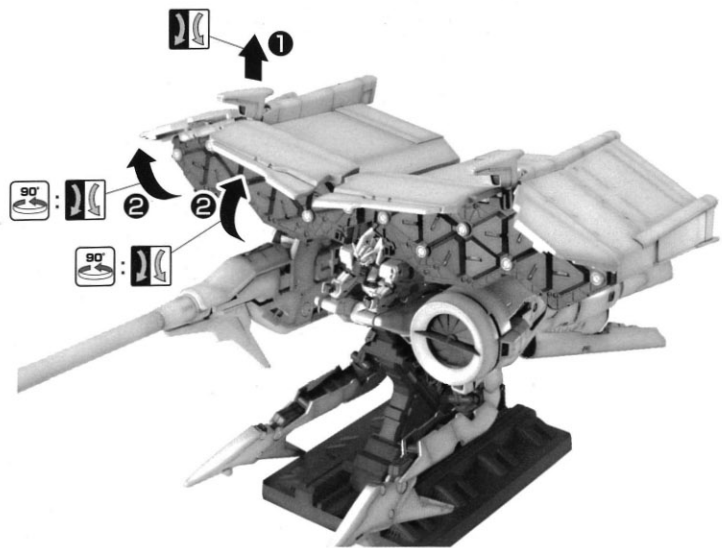
3 グリップの展開



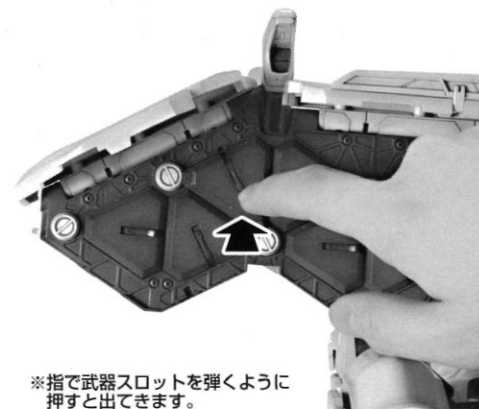
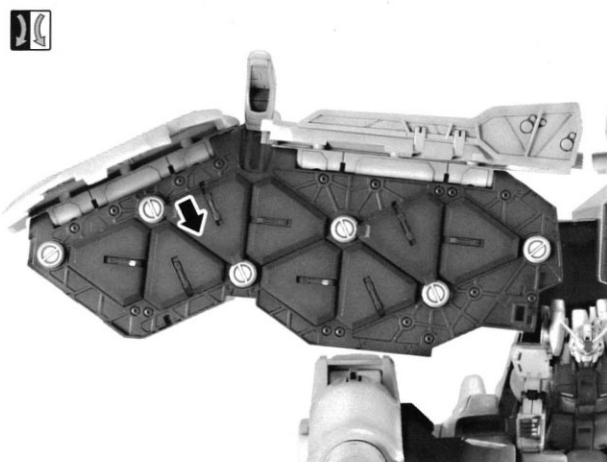
2 アームの伸縮



4 コンテナハッチオープン



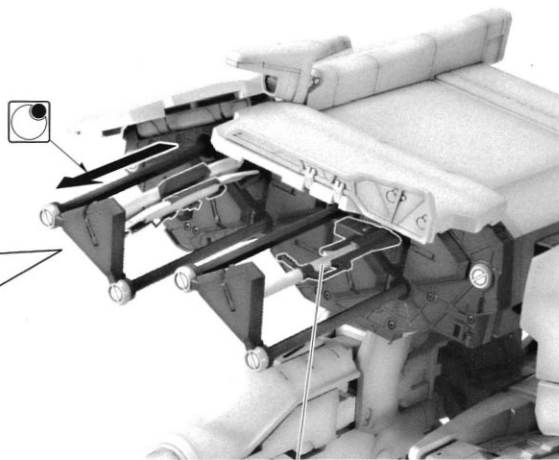
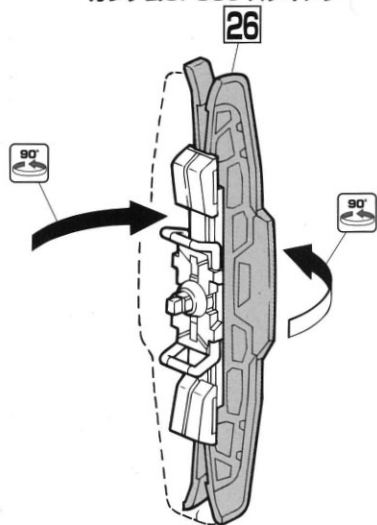
5 武器スロットの引き出し方



※指で武器スロットを弾くように
押すと出きます。

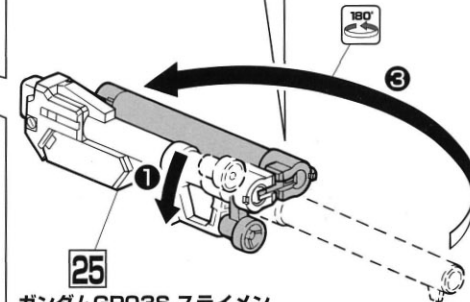
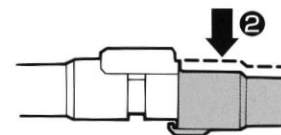
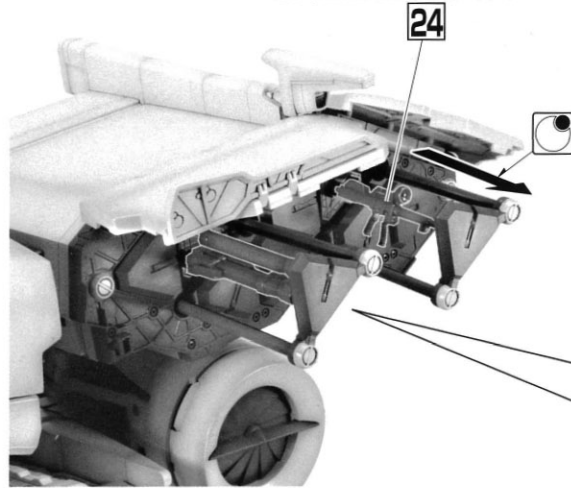
6 武器の収納

ガンダムGP03S スティメン



アームドベース・オーキス

ガンダムGP03S スティメン



ガンダムGP03S スティメン

COLOR GUIDE

オーキス本体等
ホワイト (95%)
+ネービーブルー (5%)
+ブラック (少量)

内部メカ等
ネービーブルー (50%)
+インディブルー (30%)
+ホワイト (20%)

バーニア内部側面
モンザレッド (100%)
+ブラック (少量)

バーニア内部中心
ブラック (50%)
+黒鉄色 (50%)

ミサイル
イエロー (80%)
+ブラウン (10%)
+ブラック (10%)

台座、マークII用バズーカ
ミッドナイトブルー (100%)

マークII用バズーカ
ホワイト (100%)
+ミディアムブルー (少量)

ステイメン本体
ホワイト (100%)
※または、ガンダムカラー
ホワイト5

ステイメン胸部等
コバルトブルー (60%)
+インディブルー (40%)
※または、ガンダムカラー
ブルー17

コクピットハッチ等
モンザレッド (100%)
※または、ガンダムカラー
レッド1

胸部インテーク等
イエロー (70%)
+オレンジイエロー (30%)



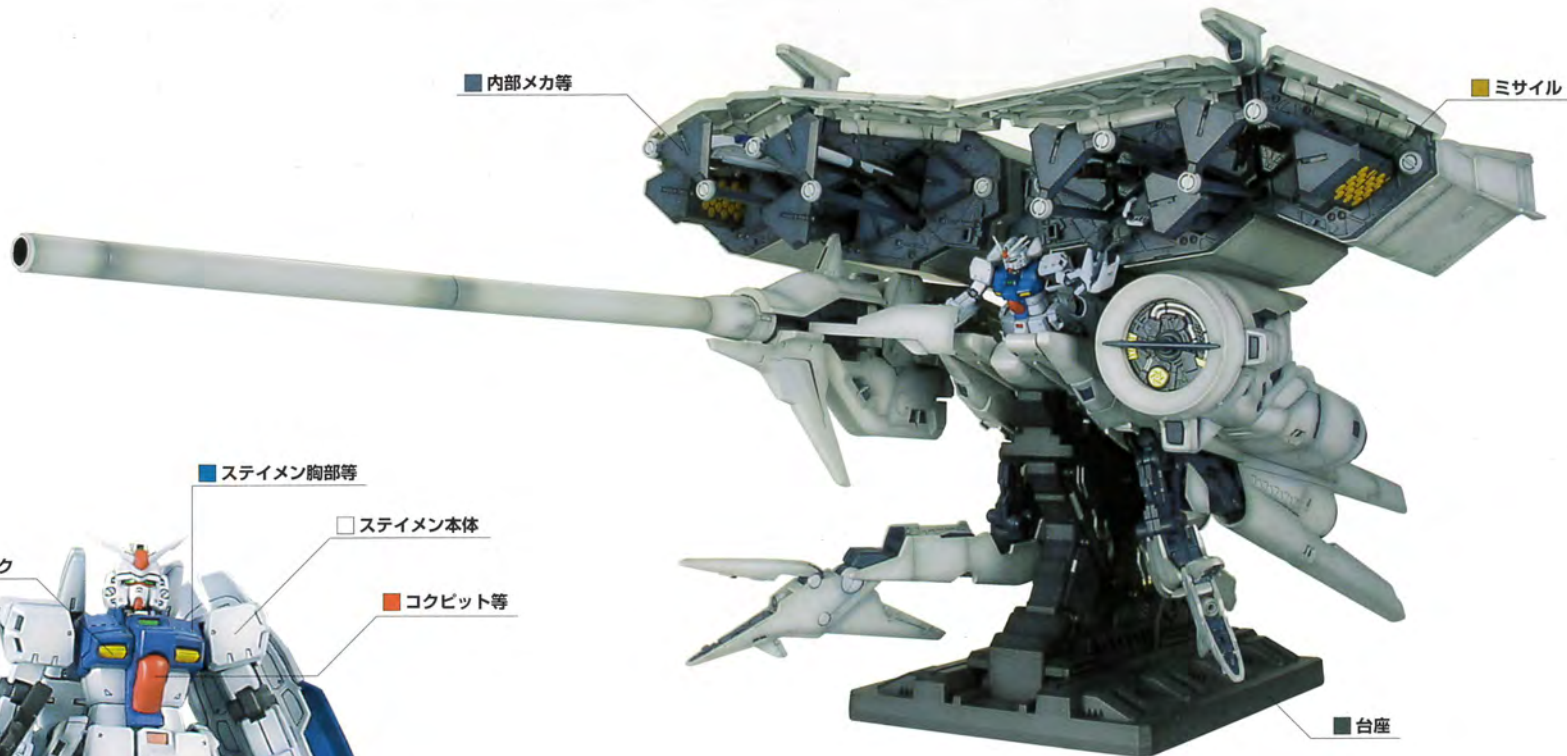
STAMEN

■ 胸部インテーク

■ ステイメン胸部等

□ ステイメン本体

■ コクピット等

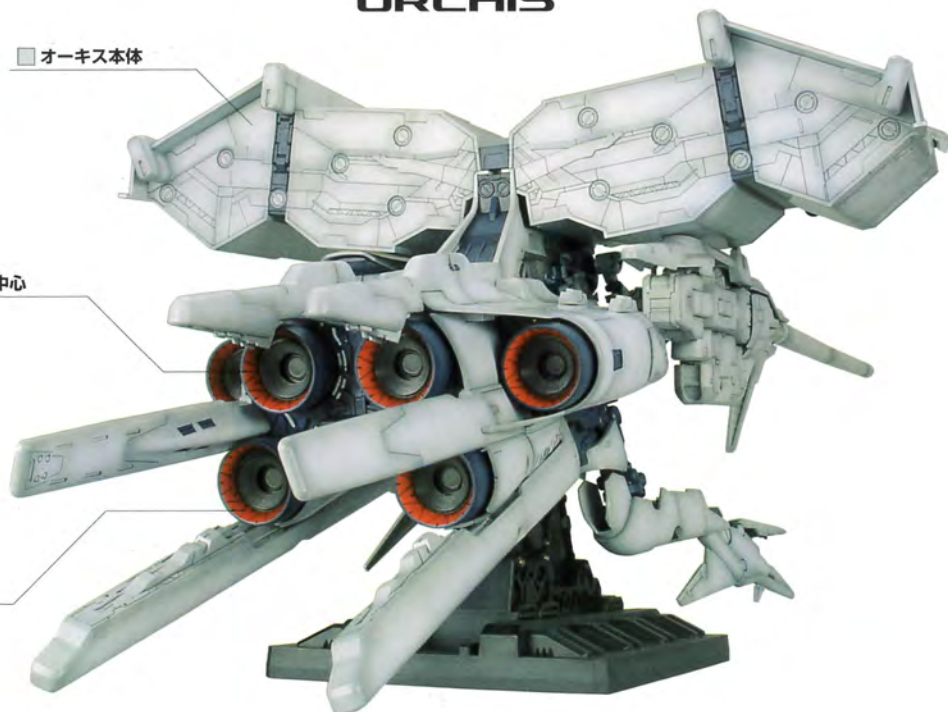


■ 内部メカ等

■ ミサイル

■ 台座

ORCHIS



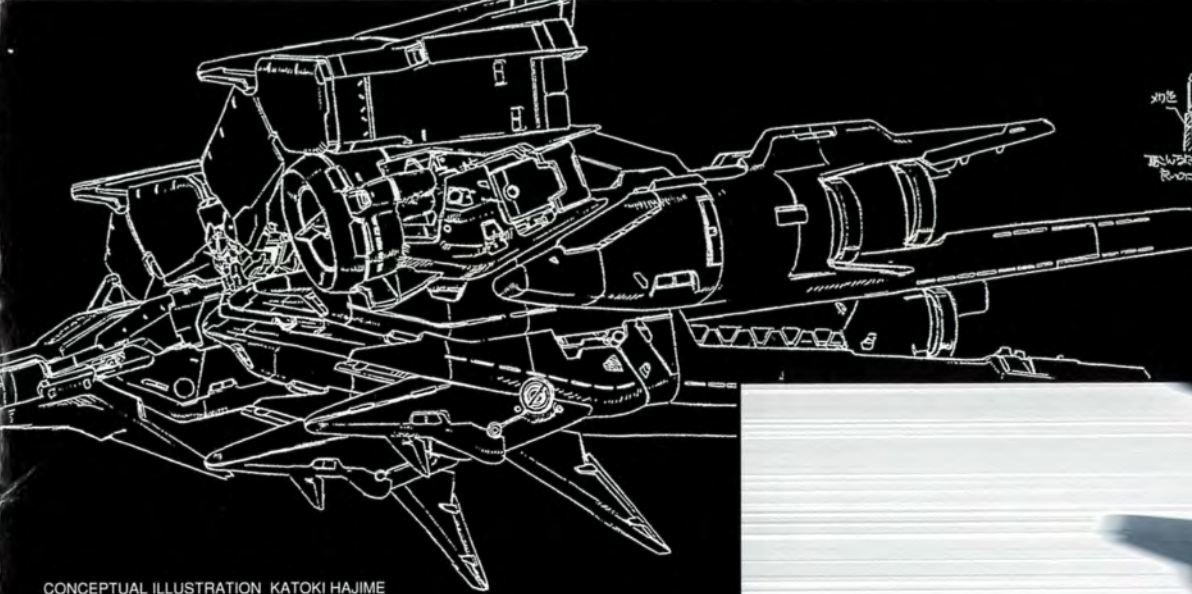
■ オーキス本体

■ バーニア内部中心

■ バーニア内部側面

※よりリアルに仕上げたいかたは、上の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー (MG/HG「ガンダム試作3号機ステイメン」用、その他カラーセット)をお使いください。

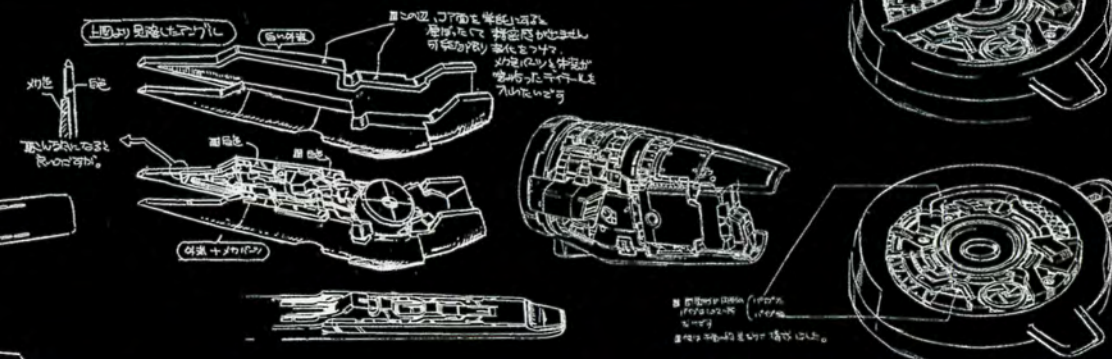
HG
UNIVERSAL CENTURY



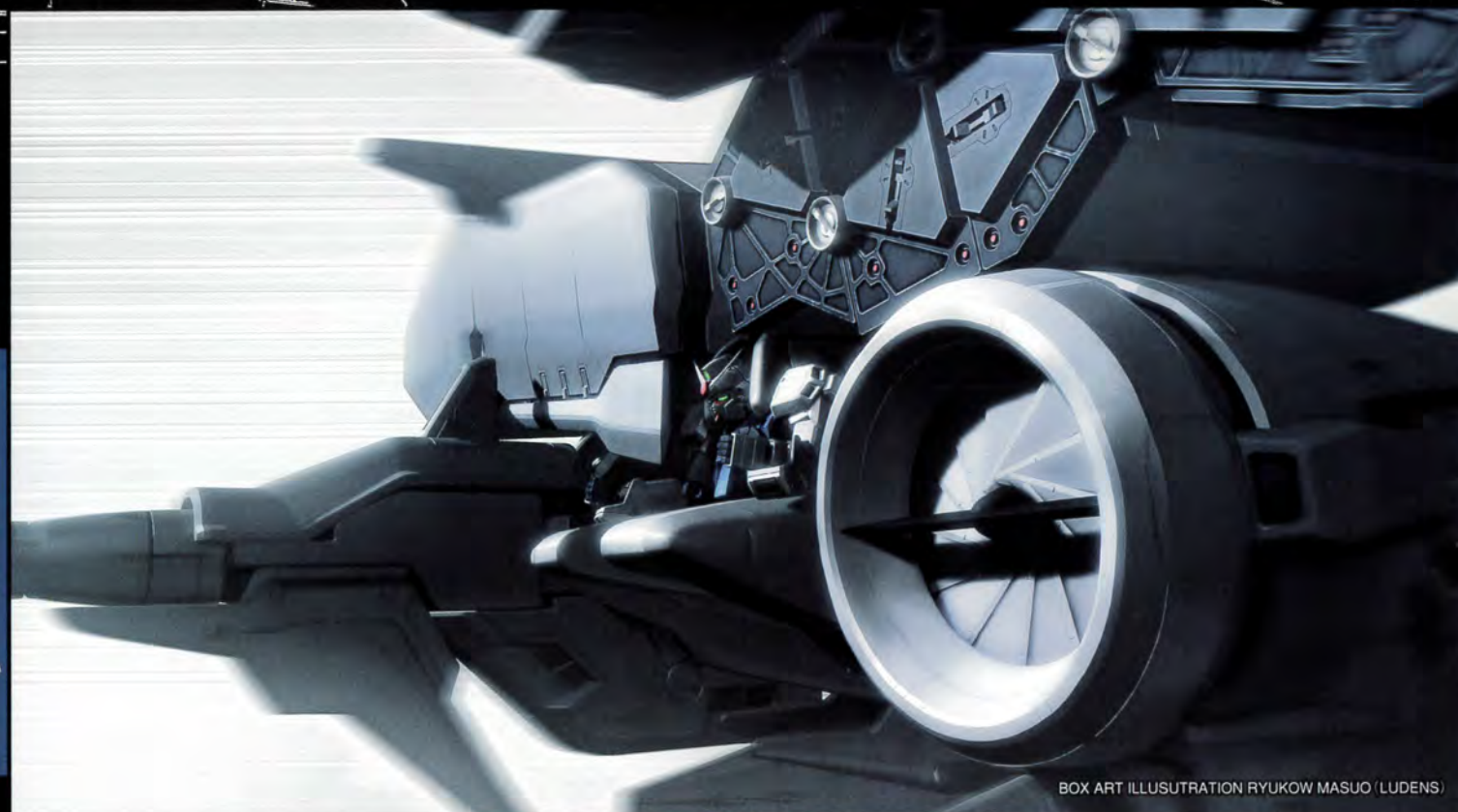
CONCEPTUAL ILLUSTRATION KATOKI HAJIME

DESIGN WORKS

デザインワークス



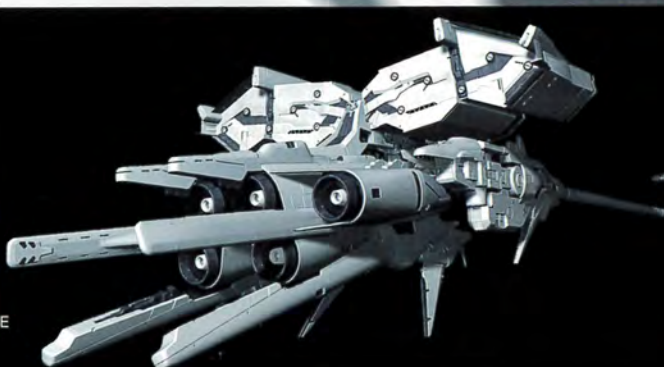
BASED ON 3D-MODEL BANDAI HOBBY PRODUCTS DEPARTMENT



BOX ART ILLUSTRATION RYUKOW MASUO (LUDENS)



3D RE-MODELING SUPERVISE TAKASHI IMANISHI
3D RE-MODELING FOR "GUNDAM EVOLVE 4" SUNRISE INTERACTIVE
3D RE-MODELING FINISH OGAWA MODELING.INC/SUNRISE D.I.D.



DESIGN WORKS YUJI KONNO (Jam) ,HAN'S

RX-786P03 GUNDAMGPO3
DENDROBIUM
E.F.S.F. PROTOTYPE Foothold DEFENSIVE MOBILE ARMOR

MODEL NUMBER: RX-786P03 / TOTAL LENGTH: 140.0m / LENGTH: 73.0m / TOTAL HEIGHT: 38.5m
TOTAL WIDTH: 62.0m / TOTAL WEIGHT: 453.1t / GENERATOR OUTPUT: 38,900kw
THRUSTER GENERAL OUTPUT: 377,500kg x 6 / MATERIAL: LUNA-TITANIUM ALLOY
ARMAMENTS: MEGA BEAM CANNON / LARGE BEAM SABER / I-FIELD GENERATOR / MICRO MISSILE
DEMOLITION CHAIN / LARGE BUNDLED MISSILE

 ANAHEIM ELECTRONICS